

令和元年度

事業報告及び収支決算書

公益財団法人尼崎市文化振興財団

はじめに

令和元年度は、来るべき尼崎市総合文化センターの耐震化等施設改善及び指定管理者制度導入に向け、「尼崎市文化振興財団 中長期経営計画（後期）」に基づき、事業を展開いたしました。

特色あるホール事業としては、南海トラフ地震や火災、津波などの災害を見据え、お客さまに吹奏楽コンサートを楽しんでいただくと共に避難訓練に参加していただいた「アルカニック防災フェスティバル 避難訓練コンサート」、オクトホールの可動床を活用し客席中央にステージを配置したオペラ「オリンピーアデ」、尼崎市とかかわりの深い日本が誇る劇作家 近松門左衛門を顕彰する事業「近松門左衛門 世話物語り 心中天の網島」、仏教聖歌である聲明と密教の精神に影響を受けた白髪一雄作品展を絡ませた「聲明コンサート」などを実施し、好評を得ました。

また、次世代を担う子どもたちを対象とした「大植英次 公開レッスン&コンサート」、「劇団四季ファミリーミュージカル」、若者を対象とした「忍たま乱太郎ミュージカル」などから、中高年を対象とした「ともしび歌声喫茶コンサート」まで、幅広い世代を対象に文化芸術の素晴らしさを発信するとともに、美術展事業では、尼崎市出身の人間国宝 村山明の作品を集めた個展「木工芸の世界」、尼崎の風景を集めた「あまの国 風景画で見る昭和・令和の世界」などを開催しました。

しかしながら、令和2年に入ってから、新型コロナウイルスが感染拡大したため、実施を予定していた「尼崎文楽公演」や「近松賞受賞作 馬留徳三郎の一日」など多くの主催事業が中止・延期になり、貸館事業についても大きな影響を受けました。

引き続き令和2年度につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでの間、当初予定していた事業の中止や延期を余儀なくされますので、文化の灯を絶やさないために「今できること、今だからこそ」をモットーに、財団が行うべき文化振興について職員一丸となって考え、取り組んで参ります。

令和元年度事業一覧

【大ホール事業】（あましんアルカイックホール）

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
法村友井バレエ団 第18回アルカイック定期公演 「くるみ割り人形」 「スペイン交響曲」	1	1,384	有料	8
アルカイック防災フェスティバル 避難訓練コンサート	1	520	無料	8
大植英次による中学・高校吹奏楽部 公開レッスン&コンサート	1	1,300	無料	8
貞松・浜田バレエ団 第13回アルカイック定期公演 「ロミオとジュリエット」	1	1,543	有料	9
フォレストコンサート in 尼崎	1	1,180	有料	9
ミュージカル「忍たま乱太郎」第10弾 再演 ～これぞ忍者の大運動会だ！～	5	5,573	有料	9
スター☆トゥインクルプリキュア ドリームステージ♪	3	3,080	有料	10
2019年度「こころの劇場」 劇団四季ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」	3	3,872	無料	10
近畿広域吹奏楽交流会（中止）	－	－	－	10
合 計 〈8事業〉	16	18,452	－	－

(6) (10) (11,675)

【中ホール事業】（あましんアルカイックホール・オクト）

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
第3回あまがさき JAM フェスティバル	1	625	有料	11
関西歌劇団 第100回定期公演「オリンピーアデ」	2	1,004	有料	11
神田松之丞 講談漫遊記 Vol.3	1	598	有料	11
公益社団法人日本ギター連盟ギタリストによる クラシックギター名曲コンサート	1	349	有料	12
古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタル Vol.23	1	395	有料	12
木村大×渡辺香津美 ギターコンサート Series Vol.6	1	452	有料	12
合 計 〈6事業〉	7	3,423	－	－

(8) (8) (3,631)

令和元年度事業一覧

【ミニホール事業】（アルカイクホール・ミニ）

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
第3回あまがさき J A M フェスティバル ～第2回学生コンボジャズコンテスト～	1	200	有料	13
宝塚歌劇団OGによるレビューショー ～すみれの花、愛とオマージュ part.5～	1	143	有料	13
ワンコインコンサート 関西歌劇団 Presents 松下めぐみ・森本まどか ジョイントコンサート	1	94	有料	13
第320回サロンコンサート 田村かよ子ソプラノリサイタル ～響け、哀愁の歌声 part.17～	1	256	有料	14
0歳から小さな子どもに贈る 親子コンサート Vol.12 ～小さな子どもの素敵な時間～	2	178	有料	14
アルカイク防災フェスティバル	1	200	無料	14
ワンコインコンサート 関西歌劇団 Presents 脇本圭奈子・孫勇太 ジョイントコンサート	1	160	有料	15
第1回ともしび歌声喫茶コンサート	1	195	有料	15
近松門左衛門・世話物語り「心中天の網島」	1	200	有料	15
くつろぎコンサート アルカイク ウィンド アンサンブル 2020	1	160	有料	16
くつろぎコンサート ピアノ五重奏「シューベルト『ます』に集う仲間たち」	1	138	有料	16
聲明コンサート	1	180	無料	17
第321回サロンコンサート 古澤巖 ～品川カルテット～（延期）	－	－	－	17
合 計 〈12事業〉	13	2,104	－	－

(10)

(12)

(2,121)

令和元年度事業一覧

【その他事業】（文化棟7階第2会議室）

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
桂米朝一門による尼崎落語勉強会	6	677	有料	18
合 計 〈1事業〉	6	677	－	－

(1) (5) (492)

【受託事業】

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
あまらぶアトラボ A-Lab 事業	5	2,257	無料	19
白髪一雄発信プロジェクト	2	31,142	有料	20
第56回尼崎市市民芸術表彰	1	－	－	21
第49回尼崎市文化功労賞表彰	1	－	－	21
令和元年度 尼崎市戦没者追悼式	1	164	無料	21
第19回尼信プラスフェスティバル	1	1,498	無料	21
合 計 〈6事業〉	11	35,061	－	－

(2) (2) (1,651)

【市民参加事業】

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
バレエ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 法村友井バレエ団「くるみ割り人形」「スペイン交響曲」	1	50	無料	22
舞台裏探検ツアー2019 vol.16	1	58	無料	22
合 計 〈2事業〉	2	108	－	－

(4) (4) (93)

令和元年度事業一覧

【美術展事業】

事業・公演名	開催日数	入場者数	入場料	掲載頁
人間国宝 村山明 木工芸の世界	44	2,217	有料	23
あまっこアートギャラリー	12	661	無料	23
あまの国 風景画で綴る昭和・令和の世界	14	843	無料	24
合 計 〈3事業〉	70	3,721	－	－

(3) (68) (5,019)

【美術展講演会事業】

事業・公演名	実施回数	参加・ 入場者数	入場料	掲載頁
村山明展 トーク＆レクチャー	1	56	有料	25
村山明展 講演会「日本人と木の文化・木の芸術」	1	46	無料	25
村山明展 KOGEI体験プログラム 「木の箸置きを作ろう」	1	9	有料	25
村山明展 KOGEI体験プログラム 「葉っぱのお皿を作ろう」	1	12	有料	25
村山明展 KOGEI体験プログラム 「塗って、削って、額を作ろう」	1	8	有料	26
村山明展 KOGEI体験プログラム 「自然の木々を使ってモザイク画を作ろう」	1	13	有料	26
村山明展 KOGEI体験プログラム 「ティーマットを作ろう」	1	11	有料	26
あまっこアートギャラリー ワークショップ 「オリジナル缶バッジをつくろう」	2	34	有料	27
あまっこアートギャラリー ワークショップ 「オリジナルトートバッグをつくろう」	2	12	有料	27
合 計 〈9事業〉	11	201	－	－

(6) (7) (293)

【郷土画家「白髪一雄」作品整備発信事業】

事業・公演名	開催日数	入場者数	入場料	掲載頁
白髪一雄記念室 第13回展示 「創造の心 教育の心」	127	1,507	有料	28
白髪一雄記念室 第14回展示 「絵の道 仏の道」	136	2,067	有料	28
合 計 〈2事業〉	263	3,574	－	－

(2) (276) (3,708)

令和元年度事業一覧

【アウトリーチ事業】

事業・公演名	実施回数	参加者数	入場料	掲載頁
音楽部門	25	941	無料	29
美術部門	13	391	無料	30
合 計 〈2事業〉	38	1,332	－	－
	(2)	(48)	(1,701)	

【文化教室事業】

事業・公演名	実施回数	参加・ 入場者数	入場料	掲載頁
文化教室講座開講状況	－	－	－	31-33
アルカイックカルチャースクール受講生による 第22回作品展	1	1,985	無料	34
みんなでウィンドウ装飾 ～たのしいひろば～	1	50	無料	34
子ども写生会「ジョーのある町 尼崎」(中止)	－	－	－	34
合 計	2	2,035	－	－
	(1)	(819)		

【文化振興事業】

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
第40回尼崎薪能 (雨天のため中止)	－	－	－	35
尼崎市民ふれあいギャラリー	13	2,474	無料	35
第40回富松薪能	1	800	無料	36
尼崎城薪能	1	1,200	無料	36
The 20th Anniversary 新人お笑い尼崎大賞	1	732	有料	37
第72回尼崎市展	1	1,497	無料	38
大近松祭296年祭	1	510	無料	38
第74回尼崎市文芸祭大会	1	72	無料	39
第68回尼崎市演劇祭	2	435	無料	39
尼崎文楽公演 「生写朝顔話」「ひらかな盛衰記」「日高川入相花王」(中止)	－	－	－	40
第7回近松賞受賞作品「馬留徳三郎の一日」(延期)	－	－	－	40
合 計 〈8事業〉	21	7,720	－	－
	(11)	(28)	(9,400)	

令和元年度事業一覧

【団体支援事業】

1 音楽団体

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
第55回定期演奏会（尼崎市吹奏楽団）	1	847	有料	41
ファミリーコンサート（尼崎市吹奏楽団）	1	650	無料	41
第55回定期演奏会（尼崎市合唱団）	1	958	有料	41
課題曲講習会・新譜紹介コンサート（尼崎市吹奏楽連盟）	1	700	無料	42
第168回定期演奏会（尼崎市吹奏楽連盟）	1	1,902	有料	42
第169回定期演奏会（尼崎市吹奏楽連盟）	1	1,145	有料	42
第170回定期演奏会（尼崎市吹奏楽連盟）（中止）	－	－	－	42
第93回定期演奏会（尼崎市合唱連盟）	1	650	無料	43
第94回定期演奏会（尼崎市合唱連盟）	1	650	無料	43
第66回定期演奏会 No.118アンサンブルの部（尼崎市合奏連盟）	1	318	無料	43
第66回定期演奏会 幼児・管楽・器楽の部（尼崎市合奏連盟）	2	2,400	無料	43
合 計 〈10事業〉	11	10,220	－	－
	(12)	(12)	(12,344)	

2 尼崎芸術文化協会

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
第63回文化講演会 「桂春蝶の落語で伝えたい想い 制作秘話について」	1	60	無料	44
第36回舞台公演「慶春の音色」	1	212	有料	44
第39回芸文美術展	1	885	無料	44
合 計 〈3事業〉	3	1,157	－	－
	(3)	(3)	(1,920)	

【貸館事業】の利用状況については、45頁～50頁に記載

【放送事業】

事業・公演名	公演数	入場者数	入場料	掲載頁
みやけなおこの♡あいあいワールドスペシャル ～ありがとう！そしてよろしく～写真展＆公開生放送	1	450	無料	51
合 計 〈1事業〉	1	450	－	－
	(1)	(1)	(450)	

大ホール事業 事業報告

事業名	法村友井バレエ団 第18回アルカイク定期公演 「くるみ割り人形」「スペイン交響曲」				
開催日時	令和元年6月2日（日）	17:30開演	入場料	有料	入場者数 1,384人 (1,468人)
事業内容 出演者など	【芸術監督】法村牧緒 【指揮】江原 功 【演奏】関西フィルハーモニー管弦楽団				
課題・考察など	大阪を拠点に年2回尼崎と大阪で定期公演を開催しているバレエ団による「くるみ割り人形」は、毎年年末に開催されていたので、観客動員を心配していたが多くの方に来場していただき、「くるみ割り人形」「スペイン交響曲」共に非常に楽しめる内容であった。 今後も公演プログラムに演目の詳細な解説を記載するなど、わかりやすく良質な公演を提供していきたい。				
事業名	アルカイク防災フェスティバル 避難訓練コンサート				
開催日時	令和元年9月1日（日）	14:00開演	入場料	無料	入場者数 520人 -
事業内容 出演者など	陸上自衛隊第3音楽隊&尼崎市吹奏楽団によるコンサートは、演奏を楽しんでいる最中に大きな揺れが襲い、演奏会の途中で災害が発生した想定で、シェイクアウト訓練を参加者全員で行った。また、安全確認の後、ホールスタッフの誘導により、安全に館外へ避難を行った。				
課題・考察など	今回初めて実施した避難訓練コンサートは、実際のコンサートに近い状況の中で訓練を行い、職員個々の危機対応能力の向上を図ることができた。今後も引き続き他の施設（文化棟、オクトホール等）で災害に遭遇した際の心構えや行動について実践も交え実施していく。				
事業名	大植英次による中学・高校吹奏楽部 公開レッスン&コンサート				
開催日時	令和元年9月21日（土）	14:00開演	入場料	無料	入場者数 1,300人 (1,100人)
事業内容 出演者など	【出演】第1部：尼崎市立尼崎双星高等学校、尼崎市立小田北中学校、尼崎市立成良中学校 第2部：尼崎市立尼崎高等学校、尼崎市立小田中学校、尼崎市立立花中学校 【曲目】第1部：R. ワーグナー 歌劇「さまよえるオランダ人」序曲 第2部：R. ワーグナー 歌劇「リエンツィ」序曲				
課題・考察など	今回で3回目となるレッスン&コンサートである。今回は双星と市尼が1部と2部に分かれて、それぞれ中学校2校と合同で出演した。市立高校2校と多くの中学校に出演機会を与え、多くの学生に楽器演奏の楽しさを感じてもらうとともに、参加した学生は世界的指揮者から生の指導を受けることで演奏技術が向上し、貴重な体験をすることができた。 来場者数も年々増加する傾向にあるが、次回は、早い段階から学校に広報し、学生の数を増やすことで全体の来場者数の増加を図りたい。				

事業名	貞松・浜田バレエ団 第13回アルカイク定期公演 「ロミオとジュリエット」 〈全3幕〉				
開催日時	令和元年9月29日（日）	15:30開演	入場料	有料	入場者数 1,543人 (1,590人)
事業内容 出演者など	【芸術監督】 貞松正一郎 【指 揮】 江原 功 【演 奏】 びわ湖の風オーケストラ				
課題・考察など	今回の演目は2016年バレエ団創立50周年以来3年ぶりの上演であった。壮大な悲恋物語の世界をソリストとダンサーが一丸となり表現する総合芸術は「愛と死」をテーマに、作品を通じて、争いの虚しさ、命の大切さ、平和の大切さを見事に表現していた。これからも優れた舞台芸術を貞松・浜田バレエ団とともに連携し、定期公演として継続していきたい。				

事業名	フォレストコンサート in 尼崎				
開催日時	令和元年10月5日（土）	13:30開演	入場料	有料	入場者数 1,180人 -
事業内容 出演者など	【出演】 混声合唱フォレスト				
課題・考察など	平成29年に開催して人気のあったフォレストコンサートを開催した。1部は日本の童謡・唱歌を中心に、2部はポップスや洋楽のナンバーも取り入れ、ご来場いただいたお客様には満足いただける内容であった。今後も様々な年齢層に向けた公演を企画していければと考える。				

事業名	ミュージカル「忍たま乱太郎」第10弾 再演 ～これぞ忍者の大運動会だ！～（5公演）				
開催日時	令和元年11月8日（金）	19:00開演	入場料	有料	入場者数 5,573人 -
	令和元年11月9日（土）	12:00/17:00開演			
	令和元年11月10日（日）	12:00/17:00開演			
事業内容 出演者など	尼子騷兵衛著作の漫画「落第忍者乱太郎」（朝日新聞出版刊）、及びそれを原作としたアニメ「忍たま乱太郎」（NHK Eテレ）をミュージカル化した作品。 【出演】 湯本健一、渡辺和貴、新井達也、木村優良、秋沢健太郎、反橋宗一郎 ほか				
課題・考察など	前回公演に続き、今回も全国各地から尼崎に集まったたくさんの忍たまファンにより、会場が大変盛り上がる公演となった。ホールでの公演観覧前後に、尼崎市内の忍たま聖地を巡礼し、地元を大いにPRすることもできた。チケット販売については、一人のお客様ができるだけ良い席を確保しようと複数枚購入した結果、公演当日に空席が目立つ事例も見られた。次回実施時は、チケットの販売方法や先行販売スケジュールなどを今回の結果を参考にし、より効率よく販売できる方法を検討します。				

大ホール事業 事業報告

事業名	スター☆トゥインクルプリキュア ドリームステージ♪（3公演）				
開催日時	令和元年12月7日（土）	10:00開演 13:00開演 16:00開演	入場料	有料	入場者数 3,080人 (2,200人)
事業内容 出演者など	朝日放送系列で放送されている、女の子に人気を誇る「スター トゥインクルプリキュア」のキャラクターミュージカルショー。				

課題・考察など

昨年に続き2回目となる本公演は、販売目標数3,000枚を達成する事ができ、ご来場者の増加に伴い、物販等の販売も昨年より増加し、興行としては黒字収益で開催を終えた。公演内容は子どもに分かり易いストーリーとなっており、昨年は導入されていなかったプロジェクションマッピングを使用するなどお客様に喜んでもらえるような公演となった。また公演中は、ベビーカーお預かりスペース・簡易の授乳室・おむつ交換室の設置するなど、小さいお子様にもご来場頂ける会場作りとなっており、大きなトラブルもなくお客様には満足いただけたと考える。

事業名	2019年度「こころの劇場」 劇団四季ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」（3公演）				
開催日時	令和2年1月20日（月） 令和2年1月21日（火）	13:30開演 10:00開演 13:30開演	入場料	無料	入場者数 3,872人 (3,534人)
事業内容 出演者など	【出演】 劇団四季 【演出】 山下純輝	【脚本・作詞】 劇団四季 企画開発室 【作曲】 宮崎 誠			

課題・考察など

本事業は、次世代を担う子どもたちへ劇団四季ファミリーミュージカルの作品上映を通じて「こころの劇場」活動を全国展開しているプロジェクトで、尼崎市内の小学校6年生に公演鑑賞の機会を提供している。今回の作品は、劇団四季オリジナルミュージカルで、物語を通じて「勇気を持って一歩踏み出すことの大切さ」や「他を認め尊重し、愛することの大切さ」を子どもたちへのメッセージとして描いていた。当財団としても尼崎市文化ビジョンの柱である「市民の芸術体験を支える」に合致した貴重な企画であるので、今後も当財団、市教委、舞台芸術センターの三者で協力して、本事業を継続していきたい。

事業名	近畿広域吹奏楽交流会（中止）			
開催日時	令和2年3月7日（土）	入場料	入場者数	-
事業内容 出演者など	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止			

事業名	第3回あまがさきJAMフェスティバル				
開催日時	令和元年5月6日（月・祝）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 625人 (517人)
事業内容 出演者など	7バンドによるジャズフェスティバル 【出演】Fantastics+QUNCHO、Bravo-SANTANA！！、味娘（Ajims） Sonho+Pop'n Rock Brasileiro、溝口恵美子GROUP、Three Spirit Jazz Band with Janette 藤村真紀with チェレ and Fellows				
課題・考察など	3回目となるジャズフェスティバルを開催した。前回オクトの座席を確保するために開場まで長時間待たれているお客様がいらしたため、一部割増料金にて指定席を設定したが、暗めの客席内では指定席券と自由席券の区別がしにくい状況であった。また、敷地内駐車場に設けた飲食ブースもあまり賑わいが見られなかった。今後は、タイムスケジュールも含め全体的な調整が必要である。				

事業名	関西歌劇団 第100回定期公演「オリンピーアデ」				
開催日時	令和元年9月21日（土）	16:00開演	入場料	有料	入場者数 1,004人 -
事業内容 出演者など	【指揮】本山秀毅 【演出】井原広樹 【合唱】関西歌劇団合唱部 【管弦楽】ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 【制作】特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団				
課題・考察など	オクトホールの特性を活かした初のアリーナステージでのオペラ公演である。アンケートでは多くの方から普段とは違った形式でのオペラに、満足したという意見をいただいた。また、公演終了後に出演者がロビーに衣裳のまま出てお客さまを見送るなど、今までにない取り組みを行ったのも好評であった。 今後も、関西歌劇団と意見交換をしながら、オペラファンの拡充を図り、市民文化の向上に努めたい。				

事業名	神田松之丞 講談漫遊記 Vol.3				
開催日時	令和元年10月19日（土）	13:00開演	入場料	有料	入場者数 598人 -
事業内容 出演者など	【内容】「扇的」 「汐留のしじみ売り」 「南部坂雪の別れ」				
課題・考察など	今、一番チケットが取れない公演としてチケット販売も即完売状況であった。公演は2時間30分のプログラムでお客様は大変満足された。2020年2月真打昇進と同時に六代目神田伯山を襲名するため、神田松之丞としての最後のツアーであり、開場時より物販でサイン会を行い、お客様にとっては貴重な機会であった。 今後もお客様に喜んでいただけるプログラム作りに努め、関係各社と情報交換を行います。				

事業名	公益社団法人日本ギター連盟ギタリストによる クラシックギター名曲コンサート				
開催日時	令和元年10月20日（日）	15:00開演	入場料	有料	入場者数 349人 -
事業内容 出演者など	【出演】 荘村清志、宇賀神昭、山崎繁、山崎由規、荒木善彦、細川卓也、久住一人、山中美智、濱田圭、石原圭一郎、木村英樹、柴田健、福山敦子、門脇康一、一星有希、松澤結子、河合佑美、吉矢千鶴、柴崎建司、山内淳、堀井義則、酒井良祥、渋谷環				
課題・考察など	日本中から著名なギタリストが尼崎に集結し、ギターコンサートを開催した。 日本ギター連盟の協力により、尼崎市民を50名招待していただき、尼崎市民の文化向上の一環となる公演ができた。最後に出演者全員による合奏もあり来場者からも好評であった。				
事業名	古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド・リサイタル Vol.23				
開催日時	令和元年12月14日（土）	18:30開演	入場料	有料	入場者数 395人 (429人)
事業内容 出演者など	【出演】 古谷充 ネイバーフッド・ビッグバンド				
課題・考察など	幅広い音楽ジャンルを提供するために欠かせない事業の一つであり、より市民の皆様楽しんでいただける内容を、古谷倶楽部と企画し、市民文化の向上に努めたい。				
事業名	木村大×渡辺香津美 ギターコンサート Series Vol.6				
開催日時	令和2年2月16日（日）	15:00開演	入場料	有料	入場者数 452人 (462人)
事業内容 出演者など	【出演】 木村大（クラシックギター）、渡辺香津美（ジャズギター） 【内容】 ギターコンサート				
課題・考察など	6回目となる今回の公演は、木村氏からのオファーで、トップジャズギタリストとして名高い渡辺香津美との初共演であった。両者の演奏はすばらしく、特にデュオの演奏は圧巻で、来場者からも大変好評を得て再演を望む声も聞かれた。今後お客様に喜んでいただけるいただける企画内容を考えていきたいと思う。				

事業名					
第3回あまがさき JAMフェスティバル ～第2回学生コンボジャズコンテスト～					
開催日時	令和元年5月6日（月・祝）	12:00開演	入場料	有料	入場者数 200人 (200人)
事業内容 出演者など					
第2回学生コンボジャズコンテストとプロバンドのジャズステージ 【出演】大阪音楽大学、甲陽音楽学院、大阪芸術大学、神戸大学、 ハードバップ研究会、永田有吾カルテット、河田健スーパートリオ、木幡晴哉トリオ					
課題・考察など					
今年度は、学生コンボジャズコンテストの後にプロバンドの演奏もプログラムに入れたため、ミニホールもオクトホールとの共通入場券とし有料としたが、昨年度並みの入場者があった。 会場のお客様には好きなバンドの演奏を楽しんでいただくだけでなく、ロビーにAMAJAMプロジェクト手配のドリンクカウンターを設置し、飲み物を提供した。					
事業名					
宝塚歌劇団OGによるレビューショー ～すみれの花、愛とオマージュ part.5～					
開催日時	令和元年6月22日（土）	15:00開演	入場料	有料	入場者数 143人 (127人)
事業内容 出演者など					
【出演】平みち（男役）、鳴海じゅん（男役）、美乃杏花（娘役）、珠まゆら（娘役） 佐伯準一（ピアノ）、荒玉哲郎（ベース）、小林旭（ドラム）					
課題・考察など					
宝塚歌劇団の往年の名曲からスタンダードナンバーまでを生演奏で提供し、特に照明演出は好評であった。今回は、お食事を昨年までのコース料理から和風弁当に変更した。アルコールの提供も見直しを図り、ソフトドリンクのみの提供とした。 次回はソフトドリンクのメニューをジュースやコーヒーだけではなく、暖かいお茶も提供できるよう改善を図りたい。					
事業名					
ワンコインコンサート 関西歌劇団 Presents 松下めぐみ・森本まどか ジョイントコンサート					
開催日時	令和元年7月3日（水）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 94人 (116人)
事業内容 出演者など					
オペラのハイライト曲以外に、日本の童謡、歌曲等を披露。 【ピアノ】殿護弘美 【ナビゲーター】清原邦仁					
課題・考察など					
今回で、3回目となるワンコインコンサート。気軽に楽しめるコンサートである。今後も関西歌劇団と協力し継続していきたい。					

第320回サロンコンサート						
事業名 田村かよ子ソプラノリサイタル ～響け、哀愁の歌声 part.17～						
開催日時	令和元年7月20日（土）	15:00開演	入場料	有料	入場者数	256人 (270人)
事業内容	ロシア歌曲の研鑽をライフワークとしている田村かよ子のソプラノコンサート					
出演者など	【出演】田村かよ子（ソプラノ）、田村香絵子（ソプラノ）、阪本朋子（ピアノ）					
課題・考察など	出演者による趣向を凝らしたプログラムと、飽きのこないステージ構成が毎年高い評価を得ている。今回は、歌詞カードを配布して来場者とともに歌う場を設けたり、出演者が客席を巡って歌うなど、新たな工夫が随所に見られた。固定ファンの多い事業の一つとして、継続して開催していきたい。					
	また、アンケートに寄せられた意見を受けて、次回からは会場までの案内表示をよりわかりやすいものに改善していきたい。					
0歳から小さな子どもに贈る 親子コンサート Vol.12						
事業名 ～小さな子どもの素敵な時間～ （2公演）						
開催日時	令和元年8月25日（日）	11:00開演 14:00開演	入場料	有料	入場者数	178人 (289人)
事業内容	午前の部は0歳児からのプログラム、午後の部は4歳～大人のプログラムとした。歌やダンス等内容に変化をもたせた親子参加型のコンサートである。					
出演者など						
課題・考察など	今後もアーティストと連携しプログラムの内容等改善を行い、多くの方が参加していただけるコンサート作りに努める。					
アルカイク防災フェスティバル						
事業名						
開催日時	令和元年9月1日（日）	10:00開場	入場料	無料	入場者数	200人 -
事業内容	防災士による防災ミニ講話(兵庫県防災士会)、防災パネル展示(尼崎西高、尼崎小田高、関西大学、災害対策課、自衛隊他)、防災グッズ展示販売・試食(コープこうべ、市内郵便局)、防災工作コーナー〈段ボールトイレ（防災士会）〉、〈防災FMラジオ(アルカイクカルチャースクール)〉、〈新聞紙スリッパ&キッチンペーパーマスク(市中央地域課)〉ほか					
出演者など						
課題・考察など	防災活動は、地域との連携・協働が不可欠であるが、今回、阪神間の各出展団体と連携し、減災への備えと防災意識向上について来場者へPRすることができた。					

事業名					
ワンコインコンサート 関西歌劇団 Presents 脇本圭奈子・孫勇太 ジョイントコンサート					
開催日時	令和元年9月10日（火）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 160人 (118人)
事業内容	オペラのハイライト曲以外に、日本の童謡、歌曲等を披露。				
出演者など	【ピアノ】前川裕介 【ナビゲーター】清原邦仁				
課題・考察など	今回で、4回目となるワンコインコンサートは、過去最高の入場者数となった。今後も関西歌劇団と協力し、お客さまに楽しんでいただけるような企画を考えたい。				
事業名					
第1回ともしび歌声喫茶コンサート					
開催日時	令和元年9月27日（金）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 195人 -
事業内容	【うたと司会】寺谷宏、行貝ひろみ 【ピアノ】小松原奈々子（歌声喫茶ともしび）				
出演者など					
課題・考察など	新宿のうたごえ喫茶ともしびがアルカイクホール・ミニに会場を変え、歌集を手に取り、リクエストを出し合って、舞台と会場が一体となり、「夏の思い出」「あの素晴らしい愛をもう一度」「青い山脈」など、誰もが一度は聴いたことのある名曲を合唱した。来場者からも好評を得た。来年も是非実施したい。				
事業名					
近松門左衛門・世話物語り「心中天の網島」					
開催日時	令和元年11月17日（日）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 200人 -
事業内容	三島ゆり子、西園寺章雄、楠年明による 語り芝居				
出演者など					
課題・考察など	聴いているのに観ているような語り芝居。お客様にも非常に好評であった。今後も尼崎市ゆかりの近松作品の公演を続けたい。				

事業名					
くつろぎコンサート アルカイク ウィンド アンサンブル 2020					
開催日時	令和2年1月5日（日）	15:00開演	入場料	有料	入場者数 160人 (141人)
事業内容 出演者など	関西を拠点に活躍する 6 人によるウインドアンサンブルコンサート 【出演】市川えり子(フルート)、大島弥州夫(オーボエ)、小谷口直子(クラリネット)、三谷政代(ホルン)、村中 宏(ファゴット)、大西隆弘(ピアノ)				
課題・考察など	以前より設定している券種「ペア割」の売れ行きが思いのほか好調で、昨年を上回る入場者数となった反面、料金を安く設定している関係で、収入は前回とほぼ変わらず、今後、料金設定の見直しについて検討していく必要があると感じました。コンサートの内容については、わかりやすいプログラム、軽快な演奏者によるトーク・楽曲説明で、肩苦しくない、クラシック初心者でも楽しめるコンサートとなりました。今後も引き続き、演奏者と新しい客層を増やせるよう公演周知の方法やプログラム選曲について意見交換を行ってまいります。				

事業名					
くつろぎコンサート ピアノ五重奏「シューベルト『ます』に集う仲間たち」					
開催日時	令和2年2月8日（土）	15:00開演	入場料	有料	入場者数 138人 (130人)
事業内容 出演者など	【出演】瀧村依里(ヴァイオリン)、丸山 緑(ヴィオラ)、加藤文枝(チェロ)、瀬 泰幸(コントラバス)、越知晴子(ピアノ)				
課題・考察など	新型コロナウイルス流行に伴い、当日の集客が心配されたが、結果、前年度の公演を上回る入場者となった。1月実施のアルカイクウインドアンサンブルの公演同様、「ペア割」の売れ行きが好調だった半面、料金を安く設定しているため、収入は思いのほか伸びず、こちらの公演についても料金設定の見直しについて検討していく必要があると感じた。内容については今回、誰もが聴いたことのあるシューベルトの「ます」を選曲し、クラシック初心者でも楽しめるコンサートとなった。今後も引き続き、演奏者と新しい客層を増やせるよう公演周知の方法やプログラム選曲について意見交換を行ってまいります。				

ミニホール事業 事業報告

事業名 声明コンサート

開催日時	令和2年2月22日（土）	15:00開演	入場料	無料	入場者数	180人 -
------	--------------	---------	-----	----	------	-----------

事業内容
出演者など

天台声明兵庫社会奉仕會の僧侶による声明コンサート

課題・考察など

当初、令和元年度の事業計画にはあがっていなかったが、白髪一雄記念室第14回展示の関連イベントとして開催した。ロビーに白髪氏の絵を展示し、開演前には白髪氏に関する映像を流してからそのまま声明コンサートへという流れであった。会場内に僧侶の声が響き渡り、荘厳な雰囲気にも包まれた。各担当が協力し、財団全体として取り組めた。今後も協力してできる事業を展開できればと考える。

事業名 第321回サロンコンサート 古澤巖 ～品川カルテット～ （2公演）（延期）

開催日時	令和2年3月25日（水）	入場料	入場者数	- (506人)
------	--------------	-----	------	-------------

事業内容
出演者など

新型コロナウイルス感染拡大に伴い延期

その他事業 事業報告

事業名	桂米朝一門による尼崎落語勉強会 （6公演）		
開催日時	平成31年 4月24日、令和元年 6月20日・8月20日・10月29日・ 12月19日、令和2年 2月19日 各18:15開演	入場者数	677人 (492人)
会場	7階 第2会議室		
事業内容 出演者など	米朝一門7名による落語会		
課題・考察など	お客様が高齢者が多く、敷席ではなく、イス席希望の方が多くなり、鑑賞スタイルの変更も考えないといけない。		

事業名	あまらぶアトラボ A-Lab事業			
開催日時	通年	入場料	無料	入場者数 2,257人 -
会場	あまらぶアトラボ			
事業内容	【展覧会開催期間】			
	Exhibition vol.18 「A-Lab Artist Gate 2019 新鋭アーティスト発信プロジェクト」 387人 令和元年5月25日（土）～7月7日（日）〈38日間〉			
	Exhibition vol.19 「気配と存在」 471人 令和元年7月27日（土）～9月23日（月・祝）〈51日間〉			
	Exhibition Vol.20 「山中suplexのみんなと、尼崎にいるあなた」 657人 令和元年10月12日（土）～11月24日（日）〈37日間〉			
	Exhibition Vol.21 「物語のものがたり」 452人 令和元年12月14日（土）～令和2年2月2日（日）〈39日間〉			
	Exhibition Vol.22 「アイデンティティのキキ」 290人 令和2年2月22日（土）～3月30日（月）〈33日間〉			
課題・考察など	若手アーティストの発表・創作の場として活用することで、若い人の夢やチャレンジを通じて、子どもたちを始めとする市民が芸術に気軽に触れ、体験できる身近な施設にしていくことをコンセプトとし、2015年秋に尼崎市が旧小田公民館城北分館アート発信基地にリノベーションした施設の運営業務を当財団が今年度より受託している。尼崎市と協力し合い、「若者のチャレンジを応援するまち」であることを発信するとともに、文化及び芸術の振興の発展を目指し、創意工夫していく。			

事業名	白髪一雄発信プロジェクト		
開催日時	下記事業内容のとおり	入場者数	31,142人 (内訳) ①22,896人 ②8,246人
会場	①青森県立美術館 ②東京オペラシティアートギャラリー		
事業内容	【展覧会開催期間】 ①特集展示 尼崎市コレクションによる白髪一雄の世界 ～初期水彩画からアクション・ペインティングまで 【共催】 令和元年9月13日（金）～12月15日（日）〈81日間〉 ② 白髪一雄展 【特別協力】 令和元年1月11日（土）～2月28日（金）〈41日間〉 ※新型コロナウイルス感染防止のため繰り上げ終了		
課題・考察など	①常設展示室の一室を使用し、本市所蔵作品37点により初期の風景画からアクション・ペインティングの代表作や晩年の作品まで白髪一雄の画業全体を広く知っていただく機会となった。観光地の三内丸山遺跡に隣接した立地であり多数の来場者があった。 ②特別協力という形で参画。本市と白髪氏遺族から多数の作品・資料が出品されたほか、国内15館の美術館・博物館から出品され、総合的に白髪の画業を紹介する内容となった。初年度より2つのパターンの展開となったが、来年度以降も本市コレクションを活かせるよう、開催館と協議し柔軟に取り組んでいきたい。		

受託事業 事業報告

事業名 第56回尼崎市民芸術賞表彰

開催日時 令和元年10月16日（水） 9:45開式

会場 尼崎市役所本庁舎 北館2階

事業内容 尼崎市民芸術賞受賞者：田中孝弥（演劇）

課題・考察など 芸術性の高い優秀な作品を創作し、全国規模の活動を展開しておられる方を表彰する制度で、今後も円滑な運営に努め、本市の多大なる芸術文化振興へ貢献された方の功績を顕彰していく。

事業名 第49回尼崎市文化功労賞表彰

開催日時 令和元年10月16日（水） 10:15開式

会場 尼崎市役所本庁舎 北館2階

事業内容 尼崎市文化功労賞受賞者：笹木紘子（フラワーデザイン）

課題・考察など 永年文化活動に従事し、市民文化の向上発展に貢献された方に対しその功績を讃える表彰制度で、今後も円滑な運営に努め、市民文化へ貢献された方々の永年の功労を顕彰していく。

事業名 令和元年度 尼崎市戦没者追悼式

開催日時 令和元年10月28日（月） 13:30開演 入場料 無料 入場者数 164人
(150人)

会場 あましんアルカイックホール・オクト

事業名 第19回尼信ブラスフェスティバル

開催日時 令和2年1月26日（日） 13:00開演 入場料 無料 入場者数 1,498人
(1,501人)

会場 あましんアルカイックホール

事業名	バレエ公演総合練習（ゲネプロ）への市民招待 法村・友井バレエ団「くるみ割り人形」「スペイン交響曲」				
開催日時	令和元年6月2日（日）	13:25	入場料	無料	入場者数 50人 (30人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	今年度は「くるみ割り人形」「スペイン交響曲」を開催し、年末のイメージがある演目であるが非常に楽しめる内容である。くるみ割り人形1幕のみ公開リハーサルを行い好評を得た。				

事業名	舞台裏探検ツアー2019 vol.16				
開催日時	令和元年8月25日（日）	13:00	入場料	無料	入場者数 58人 (29人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	スタッフが、案内人となり班に分かれて、普段見る事が出来ない舞台裏を見学・体験をした。舞台担当者による舞台の説明から始まり、オケピットや大迫り体験、各グループに分かれて音響装置・照明装置を参加者に実際に触って動かしていただいた。舞台上では、参加者にスモークマシンを操作していただき、スモークを実際に近くで見ていただいた。2時間程の短いツアーでしたが、行程ごとに所要時間の差があり、照明装置の体験に人気が集中し、予定より時間調整を要した。				

事業名	人間国宝 村山明 木工芸の世界			
開催日時	令和元年6月15日（土）～8月4日（日） 〈44日間〉10:00～17:00	入場料	有料	入場者数 2,217人
会場	美術ホール 5階			
事業内容 出演者など	尼崎市出身の人間国宝・村山明の木工芸作品展。尼崎では初の個展として貴重な初期作品を含む約45点を紹介。併設展として尼崎市にゆかりのある工芸作家たちによる小企画展「あまがさきのK O G E I 展」を同時開催し、陶芸・染色・人形・木工象嵌など様々な工芸作品を展示するとともに、工芸の世界を子どもたちにより親しんでもらう取り組みとして、出品作家の指導によるワークショップを会場内で開催。			
課題・考察など	村山明氏の木工芸作品を中心として、様々な工芸作品に触れていただく機会となった。作品とともに村山氏の制作風景の動画や木工道具なども展示し、鑑賞者にモノづくりへの理解を深めてもらえるよう工夫した。また、作家本人のギャラリートークや専門家による講演会、子ども向けワークショップなど関連事業も多数開催し、好評であった。			
事業名	あまっこアートギャラリー			
開催日時	令和元年8月17日（土）～8月25日（日） 令和元年11月23日（土）～12月1日（日） 令和元年12月7日（土）～12月15日（日） 〈土日開催・12日間〉10:00～17:00	入場料	無料	入場者数 661人 (942人)
会場	美術ホール 5階・4階			
事業内容 出演者など	尼崎市内の幼稚園・小学校・中学校の子どもたちの作品を順次紹介する展覧会。 [第1回] 8月17日・18日・24日・25日 園和北幼稚園・塚口幼稚園 [第2回] 11月23日・24日・30日・12月1日 武庫幼稚園・竹谷幼稚園・竹谷小学校・大島幼稚園 [第3回] 12月7日・8日・14日・15日 小園幼稚園・立花幼稚園・園田幼稚園・長洲幼稚園・武庫庄小学校・小田北中学校			
課題・考察など	前回は企画展と同時に開催したことで多くの方に鑑賞していただくことができたが、今回はワークショップを開催したことにより、入場者が長時間会場に滞在し熱心に作品を鑑賞されていたが、集客につなげることに苦戦した。今後は企画展とのコラボレーションやワークショップの内容を検討し、広範囲にPRを行う必要がある。			

事業名	あまの国 風景画で綴る昭和・令和の世界			
開催日時	令和元年11月23日（土）～12月8日（日） 〈14日間〉 10:00～17:00	入場料	無料	入場者数 843人 -
会場	美術ホール 4階			
事業内容	昭和編（昭和56年制作）尼崎美術協会会員16作家（猪俣太郎、白髪一雄、中村茂雄など）30点			
出演者など	令和編（令和元年制作）尼崎美術協会会員20作家（飴谷尚子、岡本英生、安田祐治など）30点			

課題・考察など

本展は、尼崎城築城を記念して、歴史的風物、自然が多く残っている美しいふるさと「尼崎、を再発見していただく」と、市内の風物を描いた作品を紹介する企画として実施した。アンケートから本展の感想については、「たいへん満足」「まあ満足」で100%（無回答を除く）で、鑑賞された方々から好評をいただいた。また、尼崎美術協会が同時期に尼信会館で「第86回尼崎美術協会展」を実施しており、相乗効果により多くの市民に鑑賞していただけたと思われる。今後も市民が気軽に鑑賞して頂ける企画を引き続き提供していきたい。

美術展講演会事業 事業報告

事業名	トーク&レクチャー（村山明展）			
開催日時	令和元年6月15日（土）	14:00～15:00	入場者数	56人
会場	美術ホール 5階			
事業内容 出演者など	作家本人が作品を前にして語るギャラリートークは盛況であったが、参加者が多く、作品が見えにくいといった声もあった。今後は参加者の誘導など、実施方法を工夫したい。			

事業名	講演会「日本人と木の文化・木の芸術」（村山明展）			
開催日時	令和元年6月23日（日）	14:00～15:30	入場者数	46人
会場	7階 第2会議室			
事業内容 出演者など	【講師：中ノ堂一信氏（京都造形芸術大学客員教授）】 工芸を長く研究する専門家による講演会は、講演テーマが専門的であったためか、一般市民の参加者が少なかった。今後は市民が興味を抱くようにチラシを工夫するなど、広報をして取り組んでいく。			

事業名	村山明展 KOGEI体験プログラム 「木の箸置きを作ろう」			
開催日時	令和元年6月22日（土）	14:00～16:00	参加者数	9人
会場	美術ホール 4階			
事業内容 出演者など	【子ども対象】彫刻刀と紙やすりで簡単にできる箸置きの作り方を、木工芸作家・村山明氏に指導していただいた。細かい作業が多かったが、子どもたちは集中して取り組んだ。			

事業名	村山明展 KOGEI体験プログラム 「葉っぱのお皿を作ろう」			
開催日時	令和元年6月29日（土）	10:00～12:00	参加者数	12人
会場	美術ホール 4階			
事業内容 出演者など	【子ども対象】実物の葉をトレースして簡単に作れる皿の制作を陶芸作家・水谷郁氏と入江睿子氏に指導していただいた。子どもたちは葉っぱの他、様々な造形に取り組んだ。			

事業名	村山明展 KOGEI体験プログラム 「塗って、削って、額を作ろう」		
開催日時	令和元年7月6日（土）	10:00～11:30	参加者数 8人
会場	美術ホール 4階		
事業内容 出演者など	【子ども対象】陶板に「堆泥彩」という技法をもちいて描く額の制作を、陶芸作家・中村恭子氏に指導していただいた。削りだして模様を描く独特の方法を体験できる貴重な機会となった。		

事業名	村山明展 KOGEI体験プログラム 「自然の木々を使ってモザイク画を作ろう」		
開催日時	令和元年7月7日（日）	14:00～16:00	参加者数 13人
会場	美術ホール 4階		
事業内容 出演者など	【子ども対象】様々な種類の木を自由に貼り付けて作るモザイク画の制作を、木工象嵌作家・星野尚氏に指導していただいた。創作の自由度が高く、子どもたちは思い思いの造形を楽しんだ。		

事業名	村山明展 KOGEI体験プログラム 「ティーマットを作ろう」		
開催日時	令和元年7月13日（土）	14:00～16:00	参加者数 11人
会場	美術ホール 4階		
事業内容 出演者など	【子ども対象】手作りの簡単な織機を使って様々な色の毛糸を折り込んで作るティーマットの制作を、染織作家・勝井道子氏に指導していただいた。地道な作業が多かったが、子どもたちは色使いなどを工夫して楽しんだ。		

課題・考察など	いずれの講座も展覧会の出品作家に指導していただいたため、子どもたちが展示作品を鑑賞してから体験することができ、充実した内容となった。市内小学校へチラシで広報したことから、多くの応募があった。体験講座は手がかかるため一度に多人数を指導することはできないが、午前・午後など、回数を増やす工夫などでより多くの子どもが参加できるよう工夫したい。
---------	--

事業名	あまっこアートギャラリー ワークショップ 「オリジナル缶バッジをつくろう」		
開催日時	令和元年11月24日（日） 令和元年12月8日（日）	各日 10:30～12:00 13:30～15:00	参加者数 34人
会場	美術ホール 5階		
事業内容 出演者など	幼稚園・小学校・中学校の子どもたちを対象に、缶バッジに絵を描いたり、さまざまな柄や模様のテープを貼り付けオリジナルの缶バッジを作成した。		
事業名	あまっこアートギャラリー ワークショップ 「オリジナルトートバッグをつくろう」		
開催日時	令和元年12月1日（日） 令和元年12月15日（日）	14:00～16:00	参加者数 12人
会場	美術ホール 5階		
事業内容 出演者など	幼稚園・小学校・中学校の子どもたちを対象に、無地の布製のバックにさまざまな絵や模様を描きオリジナルのバックを作成した。		
課題・考察など	あまっこアートギャラリーの会期中に4回のワークショップを開催し、多くの親子連れの子どもたちに、制作の楽しさを学んでいただいた。今後はワークショップの本数や企画内容を検討し、より多くの参加者を募りたい。		

事業名					白髪一雄記念室 第13回展示 「創造の心 教育の心」						
開催日時		平成31年 4月13日（土）～ 令和元年 9月8日（日） 〈127日間〉 10:00～17:00		入場料		有料		入場者数		1,507人 (933人)	
会場		白髪一雄記念室									
事業内容 出演者など		白髪が自身にゆかりのある学校などに寄贈した作品を中心に展示するとともに、他館の協力を得て関連する図書資料を併せて展示して内容を深め、これまで紹介することがなかった新たな一面を知っていただく機会となった。									
課題・考察など		尼崎市の小学校教員時代のエピソードなどを通して、白髪の教育に対する思いを紹介することができた。展示を観た当時を知る関係者などから助言をいただくことが出来たが、当時を知る関係者も年々減っており、美術史とは異なる地元尼崎でしか検証できないような内容について、早急に調査しておく必要がある。									

事業名					白髪一雄記念室 第14回展示 「絵の道 仏の道」						
開催日時		令和元年 10月5日（土）～ 令和2年 3月15日（日） 〈136日間〉 10:00～17:00		入場料		有料		入場者数		2,067人 (2,775人)	
会場		白髪一雄記念室									
事業内容 出演者など		素足で描くアクション・ペインターとして活躍しながら、比叡山延暦寺で得度し修行した頃に制作された白髪の密教シリーズの作品を中心に墨で描いた仏像や梵字、関連資料なども公開し、密教が白髪に与えた影響と、白髪が求め、描いたその精神について紹介した。									
課題・考察など		展示のテーマについて理解を深めるため、事業担当と協力し、ミニホールで仏教音楽「聲明」のコンサートを開催し、好評であった。今後も展示に加え様々な方法で白髪一雄の画業を広くアピールしていきたい。									

アウトリーチ事業 事業報告

事業名 アウトリーチ事業【おでかけアルカイク】 音楽部門

事業内容	実施内容は下記のとおり	実施回数	25公演
出演者など			(29公演)

スケジュールが合わず実施できない施設が2件あったものの、市内小学校のほか障がい者支援施設も含め、今年度は計25公演を実施した。

課題・考察など

前年に引き続き、継続して実施してほしいとの依頼も多く、着実に浸透しているものと思われる。まだ実施できていない学校・施設へのPRなど新規開拓を継続して行ってまいります。

令和元年度アウトリーチ事業実施状況一覧（音楽）

※参加者数は生徒など

日	実施場所	参加者	出演者等	内容	公演数	参加人数
6月14日	百合学院小学校	5、6年生	名倉 誠人	打楽器 (マリンバ)	2	39
8月22日	b&g阪神あまがさき	1～6年生	小澤 佳子、廣川祐史 藤本真基子(ピアノ)	打楽器	1	21
10月27日	富松城跡	小学生	尼崎市吹奏楽団	金管五重奏	1	100
11月27日	七松小学校	5年生	北島佳奈 湯川美佳(ピアノ)	ヴァイオリン	2	77
11月28日	水堂小学校	5年生	藤原克匡 多田晴香(ヴァイオリン) 稲村 静(ピアノ)	チェロ	2	78
11月29日	潮小学校	5年生	三谷政代 小笠原梨恵(ピアノ)	ホルン	2	69
12月2日	武庫東小学校①	6年生	村井博之 上野芳子(ピアノ)	トロンボーン	2	72
12月3日	わかば西小学校	5年生	大島弥州夫 大西隆弘(ピアノ)	オーボエ	2	71
12月4日	武庫東小学校②	6年生	村井博之 上野芳子(ピアノ)	トロンボーン	2	72
12月5日	園田小学校①	6年生	中川 健	ギター	2	75
12月6日	園田小学校②	6年生	中川 健	ギター	2	74
12月20日	武庫南小学校	5年生	三谷政代 小笠原梨恵(ピアノ)	ホルン	2	104
12月25日	ユース交流センター 「あまぼーと」	小学生	北島佳奈 加地美秀子(ピアノ)	ヴァイオリン	2	50
12月26日	ななくさ清光園 (障がい者支援施設)	施設利用者	播摩夏奈 柿坂すずか(ピアノ)	声楽 (ソプラノ)	1	39
合 計		市内小学校8校20公演、4市内施設5公演 計25公演			25	941

(市内小学校11校26公演、幼稚園3園3公演 計29公演 1,257人)

アウトリーチ事業 事業報告

事業名 アウトリーチ事業【おでかけアルカイク】 美術部門

事業内容	実施内容は下記のとおり	実施回数	13回
出演者など			(19回)

課題・考察など 昨年同様、小学校・幼稚園・公民館で実施した。昨年度よりレクチャーのみの講座も加えたが、今年度は実技とレクチャーの講座のみ申込があった。幼稚園向けの講座はレクチャーが難しいため、白髪一雄のアクション・ペインティングにこだわるよりはむしろ、様々な素材と描き方との出会いを促す講座として、パリエーションを増やせる可能性がある。

令和元年度アウトリーチ事業実施状況一覧（美術）

※参加者数は生徒など

日	実施場所	参加者	出演者等	内容	回数	参加人数
7月2日	成徳小学校	5年生	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	2	65
7月9日 10日	武庫庄小学校	6年生	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	4	132
8月20日	小田南生涯学習プラザ	年長～ 6年生	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	1	17
9月9日	園和北幼稚園	年長	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	1	33
9月10日	小園幼稚園	年長	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	2	40
10月15日	小園小学校	5年生	尼崎市文化振興財団 文化課学芸員	美術(絵画制作) フットペインティング	3	104
合 計		市内小学校3校9クラス、 幼稚園・保育園2園3クラス、他1館1回 計13回			13	391

(市内小学校4校11クラス、保育園3園6クラス、他2館2回 計19回実施 444人)

文化教室事業 事業報告

【受講者数】

男性（人）	女性（人）	合計（人）
126	645	771
(154)	(658)	(812)

【常設講座】（期間の定めがなく、月謝制の講座）

* 受講者数は令和2年3月末日の在籍者数

コース名	講座数	受講者数	講座名
洋舞・邦舞コース	12	141	バレエ、ミュージカルダンス、琉球舞踊、タップダンスなど
洋楽・邦楽コース	16	203	ピアノ、ギター、大正琴、吟詠、謡曲など
美術・工芸コース	12	135	書道、日本画、水墨画、洋画、パステル画、陶芸など
いけばな・茶道コース	7	64	いけばな、茶道
服飾・手芸コース	10	113	日本人形、手編み、パッチワークキルト、組ひも、洋裁など
健康・美容コース	8	48	ストレッチ体操、木蘭花架拳、カンフーなど
文学・教養コース	4	34	俳句・短歌、そろばん、将棋
語学コース	4	42	韓国語、英会話など
合計（8コース）	73	780	
(8)	(66)	(711)	

【定期講座】（期間があり、回数が4回以上で継続性のある講座）

* 受講者数は令和2年度のべ受講者数

定期講座は、平成31年4月から常設講座、短期講座として実施しています。

【短期講座】（期間があり、回数が3回以下の講座または1日講座が3回以上でも継続性のない講座）

コース名	開講数	受講者数	備考
林 直の写真教室〈全3回〉	2	13	
フラワーアレンジメント〈全6回〉	2	9	
初心者のための茶道体験	2	9	
アロマテラピー講座「UV対策 オーガニック化粧品作成」	1	3	
暮らしに役立つ整理術「幸せ運ぶ時間管理」	1	3	
パーソナルカラー診断プチ体験	1	10	
パーソナルカラー診断&骨格スタイル講座〈全2回〉	1	9	
初心者のための茶道〈全6回〉	1	5	
暮らしに役立つ整理術「探しモノをしない生活」	1	3	
アロマテラピー講座「睡眠の質を上げるアロマクラフト作成」	1	2	
オペラ「オリンピーアデ」演奏付きレクチャー	3	90	
美しい『住所』と『名前』の書き方	4	14	
一日ゆかた着付け教室	1	6	

（次頁に続く）

文化教室事業 事業報告

(次頁から続く)

コース名	開講数	受講者数	備考
100歳まで歩くための健康スクワット	1	9	
夏休み講座 ジュニアモダンダンス！	1	1	
夏休み講座 親子で楽しむ電子工作	1	20	10組
夏休み講座 カンフー入門	1	8	
夏休み講座 親子陶芸	2	51	23組
夏休み講座 子ども絵画体験	2	20	
夏休み講座 子どもトールペイント	1	10	
夏休み講座 親子でアロマテラピー	1	22	11組
夏休み講座 親子でCHA	1	16	7組
夏休み講座 親子でかんたんハンドメイド	1	22	11組
夏休み講座 千波留先生の読書感想文の書き方〈全2回〉	1	8	
アロマテラピー講座「クレイセラピーで美肌を目指すパック作り」	1	4	
防災フェスティバル特別講座 親子で作る防災ラジオ工作	1	9	4組
防災フェスティバル特別講座 整理の基本講座「防災備蓄の必要性」	1	3	
アロマテラピー講座「美白・美肌・保湿オーガニック泡洗顔作り」	1	2	
秋季 こども日本舞踊体験教室〈全6回〉	1	1	
初心者のための茶道	2	10	
スカーフ&ストールアレンジ講座 パーソナルカラーと骨格スタイルを活かして	-	-	台風19号の影響により中止
フラワーアレンジメント〈全6回〉	2	10	
ハンドトリートメント体験講座	1	6	
木目込み干支「子」	1	4	
一日陶芸教室 クリスマスツリーを作ろう！	1	1	
ローズウィンドウ講座	1	9	
ハンドトリートメント検定一日集中取得講座	1	2	
書初め練習教室 冬休みは毛筆でトメ。ハネ！の練習を	1	8	
アロマテラピー講座〈全6回〉	1	1	
アロマテラピー講座「乾燥肌対策 美容スキンケアグッズ作り」	1	4	
アロマテラピー講座「シアバター入り 万能クリーム作り」	1	2	
アロマテラピー講座「乾燥肌・しわ・たるみ防止フェイス実習」	1	3	
アロマテラピー講座「肩こり、冷え性、疲れ解消ハンド実習」	1	4	
合計（42講座）	54	446	

(28)

(30)

(322)

文化教室事業 事業報告

【常設体験講座】（常設講座を開講しているとき、有料で体験する講座）

コース名	講座数	受講者数	講座名
洋舞・邦舞コース	12	38	バレエ、ミュージカルダンスなど
洋楽・邦楽コース	9	40	ピアノ、ハーモニカ、ウクレレ、大正琴
美術・工芸コース	8	27	書道、日本画、水墨画、子ども絵画など
いけばな・茶道コース	3	13	茶道
服飾・手芸コース	3	4	組ひも、手編みなど
健康・美容コース	6	30	ストレッチ体操、リラックスヨガなど
文学・教養コース	3	7	俳句、短歌、将棋
語学コース	3	7	韓国語、英会話、中国語
合 計	47	166	

(33)

(136)

事業名	アルカイクカルチャースクール受講生による 第22回作品展			
開催日時	令和2年 【会期Ⅰ】2月22日（土）～2月24日（月・休日） 【会期Ⅱ】2月28日（金）～3月1日（日） 〈6日間〉 いずれも10:00～17:00 最終日は12:00まで	入場料	無料	入場者数 1,985人 (2,244人)
会場	美術ホール 5階・4階			
事業内容 出演者など	美術・工芸・手芸・服飾、いけばな・茶道の28教室、受講生255名による作品展示と茶道呈茶			
課題・考察など	新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛により、最終日の閉場時間を繰り上げるなど 全体的には来場者は減少したものの、作品展示エリアを変更したことにより、全体の作品が見やすく展示され、講師と出品者に好意的な意見が多く、来場者にとっても好評であった。			
事業名	みんなでウィンドウ装飾 ～たのしいひろば～			
開催日時	令和元年11月30日（土） 12:30～14:00	参加費	無料	入場者数 50人
会場	あまがさき観光案内所			
事業内容 出演者など	周辺地域の賑わい創出のため、あまがさき観光案内所の窓を、光を透過するカラーシートで装飾した。子どもや親子など約50名が思い思いのものを制作し、その結果ひとつの大きな作品を完成させた。			
課題・考察など	アルカイクカルチャースクール出張講座として、指導者があらかじめテーマを設定して、事前にアウトラインの装飾を施してからの実施とした。子ども絵画講座の受講生が中心となって制作したので、初めてにもかかわらずクオリティの高い作品に仕上がりと、展示終了を惜しむ声もあるなど好評であった。			
事業名	子ども写生会「ジョーのある町 尼崎」（中止）			
開催日時	令和2年3月7日（土） （中止）	参加費	－	入場者数 －
会場	あまがさき観光案内所・尼崎城			
事業内容 出演者など	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止			

事業名 第40回尼崎薪能（中止）

開催日時	令和元年5月20日（月）	入場料	入場者数	— (のべ900人)
会場	大物川緑地公園 野外能舞台			
事業内容 出演者など	雨天により中止			

事業名 尼崎市民ふれあいギャラリー

開催日時	(前期) 令和元年7月10日（水）～9月23日（月） (後期) 令和2年1月24日（金）～3月2日（月）	入場料	無料	入場者数	2,474人 (3,095人)
会場	ギャラリーアルカイク				
事業内容 出演者など	(前期：7団体) パステル画教室、竹彩会、なごみ会、立西水彩画会、尼崎写心クラブ、一彩会、大庄洋画会 (後期：6団体) 常盤樹会、あすなろ はがき絵、風緑の仲間たち、水彩エコールド、尾浜油絵グループ、立花絵画グループ 計：13団体				
課題・考察など	応募団体14件のうち初参加は2件、昨年に続き参加した団体は11件、新型コロナウイルスの影響により1団体（千代木会3月4日～9日）が中止となった。一方で、各団体の工夫（朗読イベントの実施等）や団体同士の交流、主催事業との相互PR等、積極的な活動が展開できた。次年度の課題としては、新規開拓・募集要項の見直し・積極的なPRに力を入れたい。				

事業名 第40回富松薪能					
開催日時	令和元年7月26日（金）	17:30開演	入場料	無料	入場者数 800人 (のべ500人)
会場	富松神社境内				
事業内容	尼崎こども能楽教室・武庫川女子大学能楽部				
出演者など	火入れ式 狂言：蝸牛 能：羽衣				
課題・考察など	毎年7月26日に富松神社境内の能舞台で、地域住民の積極的な取り組みにて実施している。				

事業名 尼崎城薪能					
開催日時	令和元年9月13日（金）	17:30開演	入場料	無料	入場者数 1,200人 -
会場	尼崎城野外能舞台				
事業内容	尼崎子ども能楽教室				
出演者など	仕舞 火入れ式 能：葵上				
課題・考察など	中秋の名月の13日夜、再建された尼崎城で、月の光が時折差し込む天守を背景に、幽玄の世界を演出した。 当日の午前中まで降り続いた雨のため、舞台設営に時間を要したが、多くのお客様に喜んでいただき、終演後は、再演を願う声をたくさんいただいた。				

事業名 The 20th Anniversary 新人お笑い尼崎大賞〈予選〉					
開催日時	(予選会／漫才・コント等の部)				
	令和元年8月3日(土)、4日(日)	入場料	無料	入場者数	520人
	(予選会／落語の部)				(のべ400人)
	令和元年8月17日(土)、18日(日)				
会場	(予選会／漫才・コント等の部) 8階多目的室				
	(予選会／落語の部) アルカニックホール・ミニ				

事業名	The 20th Anniversary 新人お笑い尼崎大賞〈本選会〉					
開催日時	令和元年9月15日（日）	10:30開演	入場料	有料	入場者数	212人
		16:00開演				(251人)
会場	アルカニックホール・ミニ					
事業内容						
出演者など	（落語の部） 10:30開演 6名出場		（漫才・コント等の部） 16:00開演 10組出場			

課題・考察など	第20回目の記念となる今回は、落語の部55名および漫才・コント等の部203組の応募があり、そのうち落語の部6名、漫才・コント等の部10組が本選会に選出された。今回は例年に比べ出場者募集の期間が短かったが、応募者数は前年とほぼ同じとなった。毎年応募いただくリピーターが多いという結果に助けられたが、次回以降、新規応募者を増やすPR策を検討し、より大会を盛り上げていきたい。				
---------	--	--	--	--	--

事業名 第72回尼崎市展					
開催日時	令和元年10月5日（土）～10月13日（日）	入場料	無料	入場者数	1,497人 (1,583人)
会場	美術ホール 5階・4階				
事業内容	(1)応募点数 洋画89点、日本画11点、写真178点、書21点、彫塑立体工芸34点 計333点				
出演者など	(2)入賞・入選点数 洋画76点、日本画11点、写真80点、書21点、彫塑立体工芸28点 計216点				
課題・考察など	参加者の高齢化や事業内容のマンネリ化が目立ってきていることもあり、若年層が参加しやすくするためにPR方法を工夫していきたい。また、部門の統合や賞の内容を見直すことも検討し、事業展開を図っていく。				

事業名 大近松祭296年祭					
開催日時	令和元年10月27日（日）	12:30開演	入場料	無料	入場者数 510人 (500人)
会場	近松記念館				
事業内容	人形浄瑠璃文楽座による文楽公演、下坂部浄瑠璃クラブ、近松音頭保存会による踊りなど、近松ゆかりの芸能を上演。				
課題・考察など	近松門左衛門ゆかりの地で、門左衛門の遺徳を偲び、その功績を顕彰する地元が中心となつての近松祭であるが、地域住民の方々も高齢となり、伝統を継承する事が難しい。				

事業名	第74回尼崎市文芸祭大会（尼崎市文芸祭）				
開催日時	令和元年11月10日（日）	表彰式	13:30	入場者数	72人 (80人)
		作品研究会	14:15		
会場	7階会議室				
事業内容 出演者など	(1)文芸祭大会 （表彰式）計72人（作品研究会）短歌36人、俳句17人、川柳12人／計65人				
	(2)文芸祭応募数 短歌355作品、俳句488作品、川柳542作品／計1,385作品				
	(3)入選数 短歌129作品、俳句146作品、川柳157作品／計432作品				

課題・考察など	全体の応募総点数は前年度に比べて俳句・川柳・短歌各部門で増加（65作品増）した。募集要項のデザインを新しくしたことや学校等新たに広報範囲に広げたことが影響しているのではないと思われる。				
	一方で、文芸祭大会の出席者数は前年度を下回った。上位入賞者が地方並びに仕事等諸事情によって出席出来なかったことが起因したと思われる。				
	当財団の主催事業として17年目を迎え、固定ファンが多い事業ではあるが、短歌部門で審査員特別賞を取った7歳の小学生のような若い世代の方々が参加して頂けるよう引き続き工夫していきたい。				

事業名							第68回尼崎市演劇祭	
開催日時	令和2年2月1日（土）		15:00開演		入場料	無料	入場者数	435人
	2月2日（日）		13:30開演					(357人)
会場		兵庫県立尼崎青少年創造劇場 ピッコロシアター中ホール						
事業内容		【出演】 尼崎市舞台芸術協会加盟団体（7団体）						
出演者など								

課題・考察など	例年に比べると、社会人の団体が増え、学校演劇部の単独参加が復活し、尼崎に縁の深い出演者が増えた。中でも、歴代参加校のOB・OGで構成された団体の参加は、演劇を志す現役の学生にとっては大きな刺激になったに違いない。				
	社会人と学生の交流を通して、演劇の魅力を発信し、本事業が活性化していけるよう工夫を続けたい。				

文化振興事業 事業報告

事業名	尼崎文楽公演 (2公演) (中止)		
開催日時	令和2年3月11日 (水)	入場料	入場者数 — (703人)
会場	あましんアルカイックホール・オクト		
事業内容 出演者など	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止		

事業名	第7回近松賞「馬留徳三郎の一日」 (5公演) (延期)		
開催日時	令和2年3月26日 (木) 19:00開演 令和2年3月27日 (金) 19:00開演 令和2年3月28日 (土) 14:00/18:00開演 令和2年3月29日 (日) 14:00開演	入場料	入場者数
会場	あましんアルカイックホール・オクト		
事業内容 出演者など	新型コロナウイルス感染拡大に伴い延期		

団体支援事業 事業報告

〈尼崎市吹奏楽団〉

事業名 第55回定期演奏会

開催日時	令和元年6月16日（日）	14:00開演	入場料	有料	入場者数	847人 (707人)
------	--------------	---------	-----	----	------	----------------

会場	あましんアルカイックホール
----	---------------

課題・考察など	今回は、兵庫県民芸術劇場の助成を受け、世界的なマリンバ奏者 名倉誠人とのジョイントコンサートを実施した。滞在中にアウトリーチに出演、本番前日には事前レクチャー、オープンリハーサルを実施するなど、多くの方に喜んでいただいた。 今後も、団員一丸となって市民の音楽文化の向上に努めたい。
---------	---

事業名 ファミリーコンサート

開催日時	令和元年12月7日（土）	14:30開演	入場料	無料	入場者数	650人 (650人)
------	--------------	---------	-----	----	------	----------------

会場	あましんアルカイックホール・オクト
----	-------------------

課題・考察など	昨年度に続き、今回で2回目となるファミリーコンサート。前回同様、尼崎市少年音楽隊 吹奏楽隊の演奏に加え、お子様にも楽しんでいただける選曲を行い、ご来場いただいたお客様に好評を得ることができた。
---------	--

〈尼崎市合唱団〉

事業名 第55回定期演奏会

開催日時	令和元年11月17日（日）	14:00開演	入場料	有料	入場者数	958人 (824人)
------	---------------	---------	-----	----	------	----------------

会場	あましんアルカイックホール
----	---------------

課題・考察など	1部で平家物語より「祇園精舎」と「冥府の武将」、2部ではモーツァルト作曲のオペラなど2曲を演奏した。1部では琵琶なども取り入れ、1部と2部、それぞれ趣の違った曲目を演奏して内容にも工夫が見られた。 今後も、合唱を通じて市民の音楽文化の向上に努めていきたいと考える。
---------	---

団体支援事業 事業報告

〈尼崎市吹奏楽連盟〉

事業名	課題曲講習会・新譜紹介コンサート				
開催日時	令和元年5月3日（金・祝）	13:00開演	入場料	無料	入場者数 700人 (700人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	夏の吹奏楽コンクールに向け、吹奏楽コンクールの課題曲等を共有し、市内の学校の音楽レベルの向上につなげている。				

事業名	第168回定期演奏会				
開催日時	令和元年7月21日（日）	10:00開演	入場料	有料	入場者数 1,902人 (1,813人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	尼崎市内の中学・高校生、一般バンドが夏の吹奏楽コンクールを見据え開催されるこの定期演奏会は、年3回の定期演奏会の中で最も参加者数の多い定期演奏会である。この定期演奏会を通じて尼崎市の音楽文化の振興に努めると共に各団体のレベルアップにつながっている。				

事業名	第169回定期演奏会				
開催日時	令和元年12月22日（日）	13:00開演	入場料	有料	入場者数 1,145人 (1,253人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	年3回の定期演奏会で毎年12月の演奏会は、単独演奏とは別に、中・高・一般の合同演奏を行うことで、練習を通して技術面の向上及び活性化を図っている。				

事業名	第170回定期演奏会（中止）				
開催日時	令和2年3月20日（金・祝）	（中止）	入場料	有料	入場者数 - (1,362人)
会場	あましんアルカイックホール				
課題・考察など	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止				

団体支援事業 事業報告**〈尼崎市合唱連盟〉**

事業名	第93回定期演奏会				
開催日時	令和元年6月9日（日）	12:30開演	入場料	無料	入場者数 650人 (650人)
会場	あましんアルカイックホール・オクト				

事業名	第94回定期演奏会				
開催日時	令和元年12月8日（日）	11:30開演	入場料	無料	入場者数 650人 (650人)
会場	あましんアルカイックホール・オクト				

課題・考察など 尼崎市合唱連盟に加盟している団体が年2回、日頃の練習の成果を披露する。出演団体数も変わらず、プログラム全体合唱も恒例となった。参加団体間の交流や新規団体へのPRに努めたい。

〈尼崎市合奏連盟〉

事業名	第66回定期演奏会 No.118 アンサンブルの部				
開催日時	令和元年12月14日（土）	13:30開演	入場料	無料	入場者数 318人 (200人)
会場	アルカイックホール・ミニ				

事業名	第66回定期演奏会 幼児・管楽・器楽の部				
開催日時	令和2年2月8日（土）	10:45開演 14:30開演	入場料	無料	入場者数 2,400人 (2,400人)
会場	あましんアルカイックホール				

課題・考察など 参加団体の減少や、指導教員の高齢化、新規団体の参加、若い指導者の育成が急務である。

団体支援事業 事業報告**〈尼崎芸術文化協会〉**

事業名	第63回文化講演会				
	「桂春蝶の落語で伝えたい想い 制作秘話について」				
開催日時	令和元年5月12日（土）	16:00開演	入場料	無料	入場者数 60人 (50人)
会場	都ホテル尼崎				
事業内容 出演者など	講師：桂 春蝶 氏（落語家）				

事業名	第36回舞台公演「慶春の音色」				
開催日時	令和2年1月11日（土）	14:00開演	入場料	有料	入場者数 212人 (846人)
会場	あましんアルカイックホール・オクト				
事業内容 出演者など	尼崎芸術文化協会の洋楽・邦楽・舞踊部門の会員10名による、令和の改元と新春を祝う演奏会。				

事業名	第39回芸文美術展				
開催日時	令和2年2月8日（土）～2月16日（日） 〈9日間〉 10:00～17:00	入場料	無料	入場者数	885人 (1,024人)
会場	美術ホール 5階・4階				
事業内容 出演者など	尼崎芸術文化協会の美術部門の会員55作家による絵画、書、写真、彫塑・立体・工芸の作品を展観。				

課題・考察など	初めて講演会に落語家を講師に招き、和やかな雰囲気の中で多くの方々に楽しんでいただいた。今後も様々な部門の講師を招聘していきたい。舞台公演では、洋・邦・舞踊の会員10名のコラボレーションの演奏会で、入場者にはとても好評であった。今後も多くの会員が出演、演奏できる機会を設けていきたい。美術展は高齢の作家が多いことから、毎年出品者や点数も減っているが、出来る限り作家同士の連携を深め企画内容の充実を図りたい。
---------	--

【貸館事業】

会議室、多目的室、ミニホールについては、4月から2月までは前年度とほぼ同様の利用がありました。

宴会等の業務については、昨年度末をもってレストラン業者が撤退したため、今年度からケータリング業務を委託することになりましたが、昨年度と同様のサービスを提供することができました。

大ホール・中ホールについては4月から2月までは、大規模な催しの誘致やリピーターの確保に努めたことにより、前年度を上回る利用がありました。

しかしながら、いずれの施設も2月末から新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け、利用数・収入ともに前年度より減少する結果となりました。

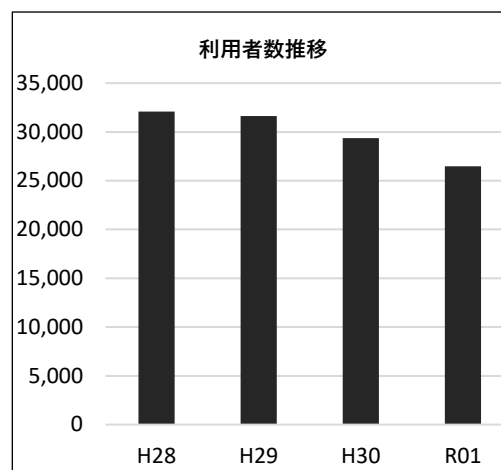
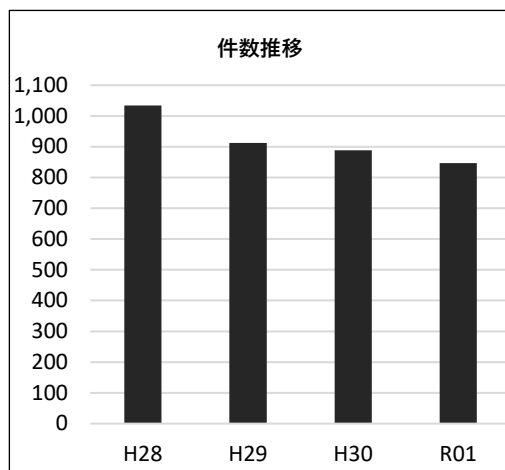
（１）会議室

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	利用者数(人)	(件/人数)
第一会議室	202	219	56.7	3,901	(215件/4,403人)
第二会議室	195	210	54.8	14,306	(223件/14,910人)
第三会議室	138	142	38.8	4,743	(165件/5,714人)
第四会議室	247	276	69.4	3,534	(285件/4,325人)
合 計	—	847	—	26,484	(888)(29,352)

利用内訳

内 訳	第一(件)	第二(件)	第三(件)	第四(件)	計(件)	
会議	115	74	53	155	397	(290)
講習	57	62	41	76	236	(290)
講演	1	8	3	0	12	(13)
会食	0	0	0	0	0	(0)
音楽	0	2	1	1	4	(3)
リハール、控室	37	33	31	35	136	(198)
その他	9	31	13	9	62	(94)
合 計	219	210	142	276	847	(215)(223)(165)(285)(888)



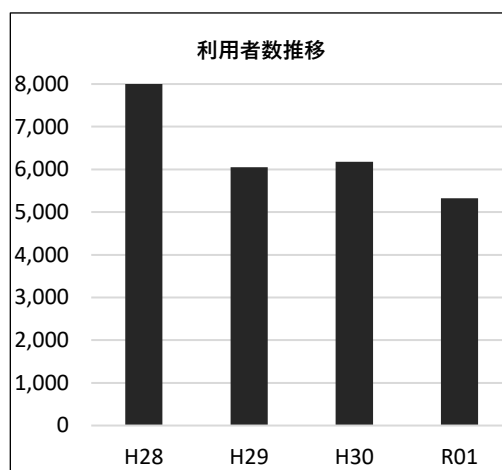
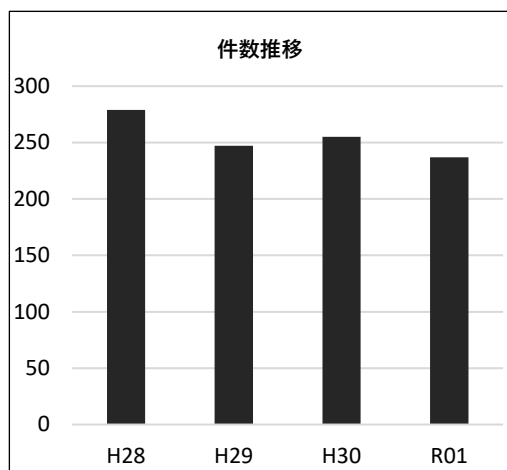
（２）多目的室

利用状況

施設名	市 内(件)	市 外(件)	合 計(件)	利用者数(人)
桐の間	63	29	92	957 (1,512)
桂の間	38	5	43	790 (946)
橘の間	54	7	61	2,365 (2,343)
松の間	35	6	41	1,213 (1,375)
合 計	190 (187)	47 (68)	237 (255)	5,325 (6,176)

利用内訳

内 訳	桐(件)	桂(件)	橘(件)	松(件)	計(件)
会食	1	14	32	16	63 (60)
会議等	91	29	29	25	174 (195)
合 計	92 (106)	43 (52)	61 (62)	41 (35)	237 (255)



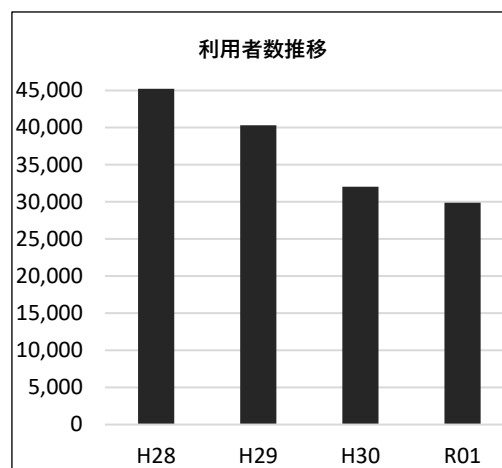
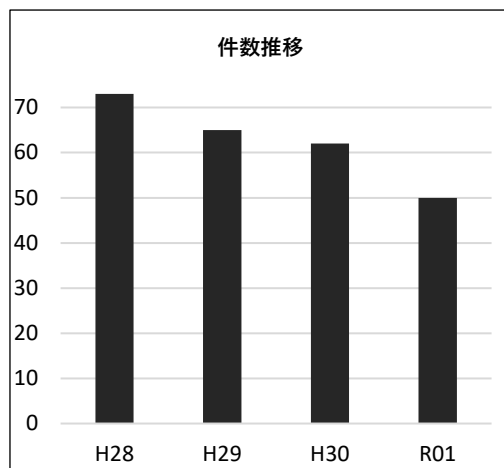
（３）美術ホール

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)
2階ホール	133	19	37.4 (59.8%)
4階ホール	239	14	67.1 (65.7%)
5階ホール	216	17	60.7 (74.2%)

利用内訳

内 訳	2階ホール(件)	4階ホール(件)	5階ホール(件)	合 計(件)	入場者数(人)	(件/人数)
書道展	2	2	6	10	7,475	(9件/7,359人)
日本画展	0	0	0	0	0	(5件/2,101人)
洋画展	12	2	0	14	2,964	(15件/5,191人)
写真展	3	0	0	3	909	(5件/1,284人)
水墨画展	1	0	3	4	1,492	(5件/2,039人)
いけばな展	0	0	0	0	0	(0件/0人)
工芸展	1	2	1	4	2,867	(4件/835人)
作品発表	0	7	6	13	13,467	(13件/12,388人)
その他	0	1	1	2	686	(6件/847人)
合 計	19	14	17	50	29,860	
	(29)	(12)	(21)	(62)	(32,044)	



（４）大ホール

利用状況

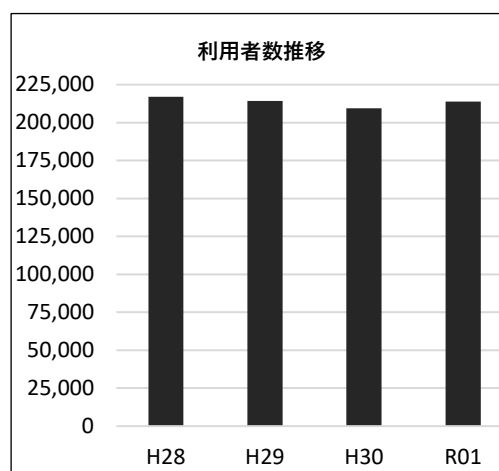
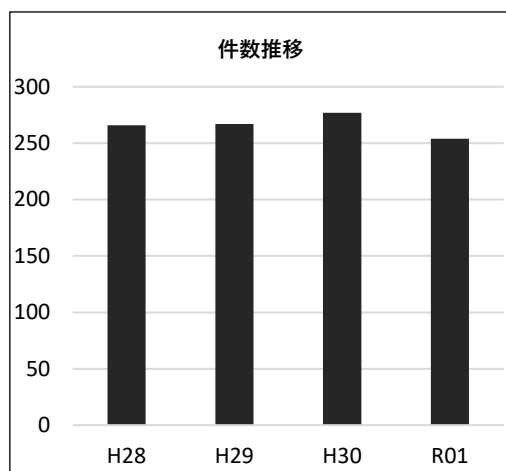
施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)
大ホール	239	254	67.1 (72.2%)
リハーサル室	189	207	53.1 (54.5%)
オーケストラ団員控室	101	102	28.4 (36.0%)
第一楽屋	179	181	50.3 (53.9%)
第二楽屋	165	167	46.3 (49.2%)
第三楽屋	164	166	46.1 (46.9%)
第四楽屋	195	199	54.8 (57.3%)
第五楽屋	190	193	53.4 (57.3%)
第六楽屋	139	140	39.0 (42.7%)
第七楽屋	141	142	39.6 (44.7%)

利用内訳

内 訳	件 数(件)	入場者数(人)	(件/人数)
コンサート	71	94,030	(75件/84,682人)
発表会	24	32,314	(18件/19,848人)
コンクール	15	21,300	(17件/29,700人)
劇団公演	11	21,458	(11件/21,255人)
式典	5	3,800	(10件/14,612人)
学校行事	16	20,900	(14件/17,300人)
後援会	1	1,800	(1件/1,500人)
講演会・研究会	12	11,281	(15件/14,850人)
大会	5	6,800	(4件/5,700人)
リハーサル等	92	0	(108件/0人)
映画	0	0	(0件/0人)
その他	2	78	(4件/70人)
合 計	254	213,761	

(277)

(209,517)



（５）中ホール

利用状況

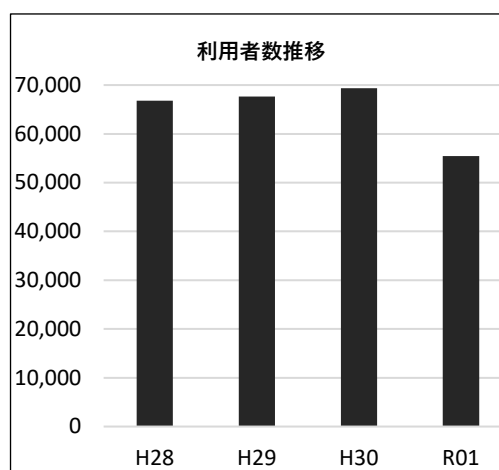
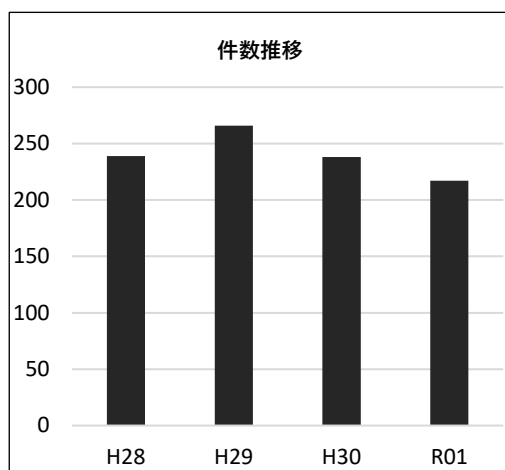
施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)
中ホール	208	217	58.4 (63.2%)
練習室 1	164	171	46.1 (51.7%)
練習室 2	109	110	30.6 (39.3%)
控室 1	120	121	33.7 (39.3%)
控室 2	117	118	32.9 (36.5%)
控室 3	122	123	34.3 (42.4%)
控室 4	122	123	34.3 (40.7%)
会議室 1	75	75	21.1 (25.6%)
会議室 2	78	78	21.9 (26.1%)
応接室	73	73	20.5 (25.6%)

利用内訳

内 訳	件 数(件)	入場者数(人)	(件/人数)
コンサート	33	16,145	(40件/21,524人)
発表会	23	10,612	(17件/7,612人)
コンクール	8	2,400	(18件/7,700人)
劇団公演	2	1,500	(0件/0人)
式典	5	1,864	(6件/2,500人)
学校行事	1	200	(2件/1,950人)
後援会	0	0	(0件/0人)
講演会・研究会	18	7,724	(23件/9,957人)
大会	18	5,150	(17件/8,350人)
リハーサル等	95	0	(99件/0人)
映画	4	3,280	(2件/1,350人)
その他	10	6,538	(14件/8,398人)
合 計	217	55,413	

(238)

(69,341)



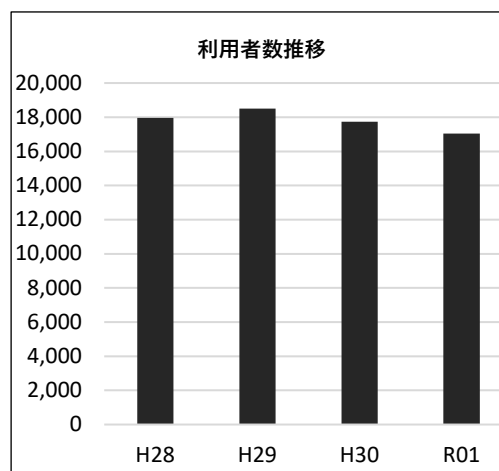
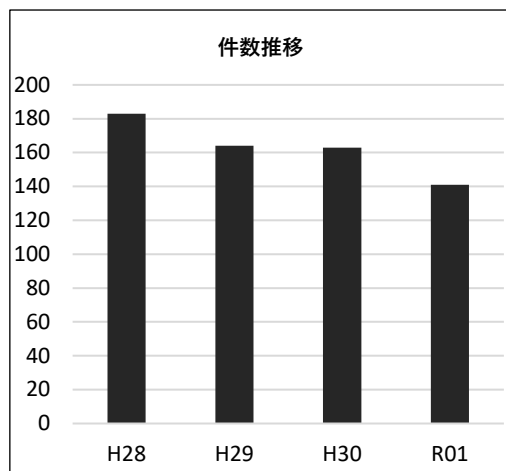
（６）ミニホール

利用状況

施設名	利用日数(日)	利用件数(件)	利用率(%)	入場者数(人)
ミニホール	136	141	38.2	17,046
	(156)	(163)	(43.8%)	(17,726)

利用内訳

内 訳	件 数(件)
会議	9 (8)
講習	10 (8)
講演	12 (14)
会食	9 (13)
音楽	56 (53)
リハール・仕込み	37 (55)
その他	8 (12)
合 計	141 (163)



事業名	みやけなおこの♡ あいあいワールドスペシャル ～ありがとう！そしてよろしく～写真展&公開生放送		
開催日時	令和元年8月21日（水）～8月26日（月） 〈公開生放送〉令和元年8月23日（金）15:00～	入場者数	450人 (450人)
会場	ギャラリーアルカイック		

課題・考察など

本事業は、エフエムあまがさきの金曜日パーソナリティ三宅奈緒子が、長年尼崎市内をきめ細かく取材し、知り合った人々との触れ合いを収めた写真を一堂に公開する市民と共に作り上げる写真展である。そのため開催期間中には三宅奈緒子を訪ね多くの市民が来場され、活気あふれる写真展となりました。また、本事業のメインイベントである「公開生放送」では、エフエムあまがさきにゆかりのあるアーティストや芸人、更には市内の町工場を取材する番組「尼の匠ミ」で紹介された会社オーナーなどをゲストに迎え、終始観客と一体となった番組を放送することができました。今後も市民に愛される番組の一環として本事業を継続して実施したい。

〈参考〉理事会・評議員会

名 称	と き	議 題
第 1 回 理事会	5 月 31 日	報告第 1 号 理事長、副理事長及び常務理事諸報告について
		報告第 2 号 尼崎市文化振興財団組織について
		報告第 3 号 職員の異動について
		議案第 1 号 平成30年度事業報告及び収支決算について 〈原案承認〉
		議案第 2 号 定款の変更について 〈原案承認〉
		議案第 3 号 次期役員候補について 〈原案承認〉
		議案第 4 号 令和元年度定時評議員会の招集について 〈原案承認〉
第 2 回 理事会	8 月 9 日 第197条において準用する 第96条及び定款第32条第 2 項に定める決議の省略 の方法	議案第 5 号 令和元年度第 2 回評議員会の招集について 〈原案承認〉
第 3 回 理事会	12月25日	報告第 4 号 理事長、副理事長及び常務理事諸報告について
		報告第 5 号 役員等の異動について
		報告第 6 号 令和元年度上半期事業報告及び収支状況について
第 4 回 理事会	令和2年 3 月 27 日	議案第 6 号 その他引当資産の取り崩しについて
		議案第 7 号 令和 2 年度事業計画及び収支予算について

名 称	と き	議 題
定時 評議員会	6 月 23 日	報告第 1 号 副理事長、常務理事の変更について
		報告第 2 号 理事長、副理事長及び常務理事諸報告について
		報告第 3 号 尼崎市文化振興財団組織について
		報告第 4 号 職員の異動について
		議案第 1 号 平成30年度事業報告及び収支決算について 〈原案承認〉
		議案第 2 号 定款の変更について 〈原案承認〉
		議案第 3 号 役員の選任について 〈原案承認〉 理事（塚本英徳）選任 監事（沖田信次）選任
第 2 回 評議員会	8 月 16 日 法人法第194条に定 める決議の省略の 方法	議案第 4 号 役員の選任について 〈原案承認〉 評議員（杉山公克・吹野順次）選任
第 3 回 評議員会	12月26日	議案第 5 号 評議員長の選出について
		報告第 5 号 理事長、副理事長及び常務理事諸報告について
		報告第 6 号 役員等の異動について
		報告第 7 号 令和元年度上半期事業報告及び収支状況について

〈参考〉就業体験等の生徒・学生等受入

名 称	と き	受入学校など
インターンシップ	8月17日・18日・24日・25日 9月1日〈5日間〉	大手前大学 3回生 1名 大阪経済大学 3回生 2名
インターンシップ	9月10日・11日・12日〈3日間〉	百合学院高等学校 1年生 2名
地域に学ぶ トライやる・ウィーク	9月2日・3日〈2日間〉	尼崎市立成良中学校 2年生 2名
地域に学ぶ トライやる・ウィーク	9月9日～13日〈5日間〉	尼崎市立小田北中学校 2年生 2名 尼崎市立立花中学校 2年生 2名
地域に学ぶ トライやる・ウィーク	11月25日〈1日間〉	尼崎市立日新中学校 2年生 2名

貸借対照表
令和2年3月31日現在

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a－b 増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	57,363,036	111,602,359	△ 54,239,323
未収金	65,022,040	55,660,900	9,361,140
前払金	1,008	1,008	0
前払費用	2,115,413	4,262,550	△ 2,147,137
流動資産合計	124,501,497	171,526,817	△ 47,025,320
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	202,980,485	202,980,485	0
基本財産引当預金	1,731,672	1,731,672	0
基本財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	45,788,411	22,479,180	23,309,231
減価償却引当資産	277,266,093	277,266,093	0
その他引当資産	10,000,000	20,309,231	△ 10,309,231
特定資産合計	333,054,504	320,054,504	13,000,000
(3) その他固定資産			
建物	12,632,178,190	12,613,018,190	19,160,000
建物減価償却累計額	△ 8,686,821,467	△ 8,447,473,231	△ 239,348,236
構築物	10,519,302	10,519,302	0
構築物減価償却累計額	△ 10,169,293	△ 10,169,293	0
車輛運搬具	3,442,932	3,442,932	0
車輛運搬具減価償却累計額	△ 3,442,929	△ 3,442,929	0
什器備品	533,931,119	524,041,219	9,889,900
什器備品減価償却累計額	△ 491,791,354	△ 483,331,559	△ 8,459,795
ソフトウェア	3,806,185	5,617,262	△ 1,811,077
リース資産	0	372,150	△ 372,150
電話加入権	664,400	664,400	0
出資金	250,000	250,000	0
その他の固定資産合計	3,992,567,085	4,213,508,443	△ 220,941,358
固定資産合計	4,530,333,746	4,738,275,104	△ 207,941,358
資産合計	4,654,835,243	4,909,801,921	△ 254,966,678
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	36,446,129	81,671,547	△ 45,225,418
前受金	58,507,937	55,930,149	2,577,788
預り金	5,199,791	9,741,309	△ 4,541,518
流動負債合計	100,153,857	147,343,005	△ 47,189,148
2 固定負債			
退職給付引当金	95,586,504	76,926,952	18,659,552
受入保証金	0	171,738	△ 171,738
未払リース債務	0	372,150	△ 372,150
固定負債合計	95,586,504	77,470,840	18,115,664
負債合計	195,740,361	224,813,845	△ 29,073,484
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産合計	204,712,157	204,712,157	0
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	(204,712,157)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(287,266,093)	(297,575,324)	(△10,309,231)
正味財産合計	4,459,094,882	4,684,988,076	△ 225,893,194
負債及び正味財産合計	4,654,835,243	4,909,801,921	△ 254,966,678

貸借対照表内訳表
令和2年3月31日現在

単位：円

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	0	44,753,437	12,609,599	57,363,036
未収金	38,560,648	15,362,725	11,098,667	65,022,040
前払金	1,008	0	0	1,008
前払費用	1,813,200	302,213	0	2,115,413
流動資産合計	40,374,856	60,418,375	23,708,266	124,501,497
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	202,980,485	0	0	202,980,485
基本財産引当預金	1,731,672	0	0	1,731,672
基本財産合計	204,712,157	0	0	204,712,157
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	38,354,119	3,783,560	3,650,732	45,788,411
減価償却引当資産	204,898,328	72,367,765	0	277,266,093
その他引当資産	0	0	10,000,000	10,000,000
特定資産合計	243,252,447	76,151,325	13,650,732	333,054,504
(3) その他固定資産				
建物	9,463,884,125	3,168,294,065	0	12,632,178,190
建物減価償却累計額	△ 6,556,160,381	△ 2,130,661,086	0	△ 8,686,821,467
構築物	7,889,477	2,629,825	0	10,519,302
構築物減価償却累計額	△ 7,609,472	△ 2,559,821	0	△ 10,169,293
車輛運搬具	2,368,200	1,074,732	0	3,442,932
車輛運搬具減価償却累計額	△ 2,368,198	△ 1,074,731	0	△ 3,442,929
什器備品	383,811,067	150,120,052	0	533,931,119
什器備品減価償却累計額	△ 358,803,261	△ 132,988,093	0	△ 491,791,354
ソフトウェア	3,109,557	696,628	0	3,806,185
リース資産	0	0	0	0
電話加入権	498,300	166,100	0	664,400
出資金	100,000	150,000	0	250,000
その他の固定資産合計	2,936,719,414	1,055,847,671	0	3,992,567,085
固定資産合計	3,384,684,018	1,131,998,996	13,650,732	4,530,333,746
3 内部勘定				
収益目的事業	85,321,995	0	0	85,321,995
公益目的事業	0	△ 85,321,995	0	△ 85,321,995
内部勘定合計	85,321,995	△ 85,321,995	0	0
資産合計	3,510,380,869	1,107,095,376	37,358,998	4,654,835,243
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	28,177,614	4,210,847	4,057,668	36,446,129
前受金	51,763,561	6,744,376	0	58,507,937
預り金	2,285,520	388,484	2,525,787	5,199,791
流動負債合計	82,226,695	11,343,707	6,583,455	100,153,857
2 固定負債				
退職給付引当金	78,083,342	10,074,281	7,428,881	95,586,504
受入保証金	0	0	0	0
未払リース債務	0	0	0	0
固定負債合計	78,083,342	10,074,281	7,428,881	95,586,504
負債合計	160,310,037	21,417,988	14,012,336	195,740,361
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄附金	204,712,157	0	0	204,712,157
指定正味財産合計	204,712,157	0	0	204,712,157
(うち基本財産への充当額)	(204,712,157)	(0)	(0)	(204,712,157)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(204,898,328)	(72,367,765)	(10,000,000)	(297,575,324)
正味財産合計	3,350,070,832	1,085,677,388	23,346,662	4,459,094,882
負債及び正味財産合計	3,510,380,869	1,107,095,376	37,358,998	4,654,835,243

正味財産増減計算書
令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

単位：円

科 目	a 当年度	b 前年度	a - b 増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,357,600	1,357,600	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	207,179	213,912	△ 6,733
③ 受取会費			
受取メイト会費	893,175	630,784	262,391
④ 事業収益			
美術展事業収益	13,650,286	1,653,250	11,997,036
文化教室事業収益	44,708,689	49,182,057	△ 4,473,368
ホール事業収益	62,185,769	34,123,911	28,061,858
文化振興事業収益	1,922,826	9,677,797	△ 7,754,971
施設収益	265,160,535	281,215,929	△ 16,055,394
附帯事業収益	16,750,144	8,680,592	8,069,552
放送事業収益	56,864,224	55,756,148	1,108,076
⑤ 受取補助金等			
受取市補助金	294,421,511	291,926,055	2,495,456
受取助成金	1,871,000	3,510,000	△ 1,639,000
⑥ 受取寄附金			
受取寄附金	4,625,000	4,515,000	110,000
⑦ 雑収益			
受取利息	7,303	6,481	822
雑収益	15,215,029	19,066,051	△ 3,851,022
経常収益計	779,840,270	761,515,567	18,324,703
(2) 経常費用			
① 事業費			
団体育成事業費	17,403,813	17,244,822	158,991
美術展事業費	59,160,718	45,468,873	13,691,845
文化教室事業費	55,293,395	71,242,268	△ 15,948,873
ホール事業費	115,114,089	90,198,981	24,915,108
文化振興事業費	41,298,494	42,820,956	△ 1,522,462
施設管理事業費	631,225,589	677,425,635	△ 46,200,046
附帯事業費	11,649,961	299,900	11,350,061
放送事業費	53,094,809	52,947,560	147,249
② 管理費			
人件費	17,296,191	20,143,045	△ 2,846,854
物件費	3,918,626	4,280,557	△ 361,931
経常費用計	1,005,455,685	1,022,072,597	△ 16,616,912
当期経常増減額	△ 225,615,415	△ 260,557,030	34,941,615
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取寄附金等振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	1		1
貸倒損失	277,778	0	277,778
経常外費用計	277,779	0	277,779
当期経常外増減額	△ 277,779	0	△ 277,779
当期一般正味財産増減額	△ 225,893,194	△ 260,557,030	34,663,836
一般正味財産期首残高	4,480,275,919	4,740,832,949	△ 260,557,030
一般正味財産期末残高	4,254,382,725	4,480,275,919	△ 225,893,194
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	204,712,157	0
指定正味財産期末残高	204,712,157	204,712,157	0
III 正味財産期末残高	4,459,094,882	4,684,988,076	△ 225,893,194

正味財産増減計算書内訳表
令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

単位：円

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,357,600	0	0	1,357,600
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	207,179	0	0	207,179
③ 受取会費				
受取メイト会費	0	893,175	0	893,175
④ 事業収益				
美術展事業収益	13,650,286	0	0	13,650,286
文化教室事業収益	44,708,689	0	0	44,708,689
ホール事業収益	62,185,769	0	0	62,185,769
文化振興事業収益	1,922,826	0	0	1,922,826
施設収益	169,469,207	85,647,464	10,043,864	265,160,535
附帯事業収益	0	16,750,144	0	16,750,144
放送事業収益	0	56,864,224	0	56,864,224
⑤ 受取補助金等				
受取市補助金	255,202,202	26,510,867	12,708,442	294,421,511
受取助成金	1,871,000	0	0	1,871,000
⑥ 受取寄附金				
受取寄附金	4,625,000	0	0	4,625,000
⑦ 雑収益				
受取利息	7,303	0	0	7,303
雑収益	14,091,172	95,000	1,028,857	15,215,029
経常収益計	569,298,233	186,760,874	23,781,163	779,840,270
(2) 経常費用				
① 事業費				
団体育成事業費	17,403,813	0	0	17,403,813
美術展事業費	59,160,718	0	0	59,160,718
文化教室事業費	55,293,395	0	0	55,293,395
ホール事業費	115,114,089	0	0	115,114,089
文化振興事業費	41,298,494	0	0	41,298,494
施設管理事業費	494,174,077	137,051,512	0	631,225,589
附帯事業費	0	11,649,961	0	11,649,961
放送事業費	0	53,094,809	0	53,094,809
② 管理費				
人件費	0	0	17,296,191	17,296,191
物件費	0	0	3,918,626	3,918,626
経常費用計	782,444,586	201,796,282	21,214,817	1,005,455,685
当期経常増減額	△ 213,146,353	△ 15,035,408	2,566,346	△ 225,615,415
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損				
什器備品除却損	1			1
貸倒損失	277,778	0	0	277,778
経常外費用計	277,779	0	0	277,779
当期経常外増減額	△ 277,779	0	0	△ 277,779
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 213,424,132	△ 15,035,408	2,566,346	△ 225,893,194
当期一般正味財産増減額	△ 213,424,132	△ 15,035,408	2,566,346	△ 225,893,194
一般正味財産期首残高	3,358,782,807	1,100,712,796	20,780,316	4,480,275,919
一般正味財産期末残高	3,145,358,675	1,085,677,388	23,346,662	4,254,382,725
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	204,712,157	0	0	204,712,157
指定正味財産期末残高	204,712,157	0	0	204,712,157
III 正味財産期末残高	3,350,070,832	1,085,677,388	23,346,662	4,459,094,882

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準

原価基準を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産のうち減価償却資産については、定額法による減価償却を実施している。ただし、取得価格が20万円未満であるものについては、事業年度ごと一括して3年間で償却している。

固定資産のうちリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額より特定退職金共済制度から支給される額を控除した額を会計基準変更時から13年で費用処理している。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、売買取引に係る方法に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式を採用している。ただし、特定収入に係る控除対象外消費税は、発生事業年度の支出として処理している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	202,980,485	0	0	202,980,485
基本財産引当預金	1,731,672	0	0	1,731,672
小 計	204,712,157	0	0	204,712,157
特定資産				
退職給付引当資産	22,479,180	23,309,231	0	45,788,411
減価償却引当資産	277,266,093	0	0	277,266,093
その他引当資産	20,309,231	0	10,309,231	10,000,000
小 計	320,054,504	23,309,231	10,309,231	333,054,504
合 計	524,766,661	23,309,231	10,309,231	537,766,661

3 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
国債10年 東海東京証券	35,482,520	36,383,200	900,680
国債10年 S M B C 日興証券	82,960,160	85,382,100	2,421,940
国債20年 みずほ証券	38,749,865	43,774,500	5,024,635
国債20年 岡三証券	45,787,940	46,832,600	1,044,660
合 計	202,980,485	212,372,400	9,391,915

附 属 明 細 書

1 特定資産の明細・・・・・・財務諸表に対する注記に記載しているので省略している。

2 引当金の明細

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	76,926,952	18,659,552	0	95,586,504

財産目録
令和2年3月31日現在

単位：円

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等		金 額	
(流動資産)	現金預金	小口現金		運転資金		1,215,602	
		持越現金		運転資金		503,140	
		尼崎信用金庫		運転資金		55,541,480	
		三井住友銀行		運転資金		102,814	
	未収金			公益目的事業		38,560,648	
				収益事業等		15,362,725	
				法人の管理		11,098,667	
	前払金	経過利息		公益目的事業		1,008	
	前払費用	未経過保険料		公益目的事業		1,813,200	
				収益事業等		302,213	
流動資産合計						124,501,497	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	第156回利付国債	岡三証券	定款に定められた財産であり、運用益を公益事業として使用	45,787,940	
			第152回利付国債	みずほ証券		38,749,865	
			第328回利付国債	東海東京証券		35,482,520	
			第333回利付国債	SMBC日興証券		82,960,160	
		基本財産引当預金	尼崎信用金庫	中央支店	定款に定められた財産であり、運用益を公益事業として使用	1,731,672	
	特定資産	退職給付引当資産	尼崎信用金庫	中央支店	職員の退職給付引当金	45,788,411	
		減価償却引当資産	尼崎信用金庫	中央支店	公益・収益等の引当金	277,266,093	
		その他引当資産	尼崎信用金庫	中央支店	国際交流事業の引当金	10,000,000	
	その他固定資産	建物	文化棟		公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	192,650,009	
			ホール棟		公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	848,201,922	
			専用駐車場		収益事業等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	296,938,082	
			中ホール等		公益・収益等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	2,607,566,708	
			エフエム放送局		収益事業等の保有財産であり、文化施設の管理運営に使用	2	
		構築物	広報板等		公益・収益等	350,009	
		車両運搬具	財団乗用車		公益・収益等	3	
		什器備品	大ホール調光卓等		公益・収益等	42,139,765	
		ソフトウェア	施設管理予約システム等		公益・収益等	3,806,185	
		リース資産	施設管理システム等		公益	0	
		電話加入権	6487-0800他		公益・収益等	664,400	
		出資金	尼崎信用金庫		公益目的事業：共通	100,000	
			日本コミュニティ放送協会		収益事業等：放送事業	150,000	
	固定資産合計						4,530,333,746
資産合計						4,654,835,243	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金	事業未払金	公益目的事業	28,177,614
		事業未払金	収益事業等	4,210,847
		管理費未払金	法人の管理	4,057,668
	前受金	文化教室授業料・施設使用料等	公益目的事業	51,763,561
		施設使用料等	収益事業等	6,744,376
	預り金	翌事業年度の賛助会費等	公益目的事業	2,285,520
		入場券販売等	収益事業等	388,484
		職員の源泉所得等	法人の管理	2,525,787
	流動負債合計			100,153,857
(固定負債)	退職給付引当金	財団職員23名分	公益・収益等・法人：職員の退職給付金の引当金	95,586,504
固定負債合計				95,586,504
負債合計				195,740,361
正味財産				4,459,094,882

令和2年5月21日

公益財団法人尼崎市文化振興財団
理事長 仲野好重 様

公益財団法人尼崎市文化振興財団

監 事 中 野 和 子

監 事 沖 田 信 次

監 査 報 告 書

私たちは、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検証した。
- (2) 業務監査について、事務局からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検証した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく明示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上